

平成29年度

事業計画書



公益財団法人 静岡市文化振興財団



# 平成29年度公益財団法人静岡市文化振興財団事業計画

平成29年4月 1日から

平成30年3月31日まで

## I 法人の目的（定款第4条）

当法人は、演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業を行い、市民が各種文化に触れる環境の整備と市民自身による文化創造活動を促進し、もって魅力ある静岡文化の創造、継承、発信に寄与することを目的とする。

## II 事業の方針

当法人では、法人の目的を自主的、主体的に達成していくため、「基本理念」及び「基本方針」を策定し、各種事業の実施に取り組んでいる。この「基本理念」は、法人目的達成のための手段として実施する各種文化事業の基幹となる概念であり、その「基本理念」を具現化するために必要と考えられる様々な方策から共通概念を抽出し、それらを端的に表したものが「5つの基本方針」である。

また、当法人を取り巻く環境を踏まえ、直近5か年（平成25年度から平成29年度）で行うべき行動の指針として「経営改革推進行動計画」を定め、財団の強みである「専門性、地域性、総合性」を活かした事業展開に努めている。

### 【基本理念】

「魅力ある静岡文化の継承、創造、発信に寄与する」

### 【5つの基本方針】

「協働」： 市民とともに

「事業」： 感動を生み出す

「育成」： とともに学び、育つ

「環境」： 文化活動をしやすい環境整備

「情報」： 文化情報の拠点

## III 事業（定款第5条）

当法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 文化に関する講座、セミナー及びシンポジウム
- (2) 文化に関する体験活動
- (3) 文化に関する相談及び助言
- (4) 文化に関する調査研究及び資料収集
- (5) ミュージウム等における展示事業
- (6) 文化に関する助成
- (7) 文化に関する表彰及びコンクール
- (8) 文化に関する公演
- (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## IV 事業内容

### ■ 公益目的事業

#### 公1 演劇、舞踏、美術、音楽、科学、生涯学習等の文化振興に関する事業

当法人は、文化鑑賞事業、普及啓発事業、市民の自発的な文化活動促進事業、支援育成事業、連携事業、調査研究事業の6つの事業区分により、各々特徴ある文化事業を実施している。

##### 1 文化鑑賞事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

指定管理者として管理運営する公共施設のほか、静岡市役所や駅前広場などの公共のコミュニティ空間を会場に文化鑑賞事業を実施している。幅広い市民層に対して、質の高い文化鑑賞の機会を提供すべく、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化事業プログラムの提供に努めている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

##### 2 普及啓発事業

広く市民に対して、演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

国内外で活躍する研究者や演奏家、有識者等を講師として招聘して実施するのみならず、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。また、静岡文化の発信等のため、市外、県外で実施する場合もある。

##### 3 市民の自発的な文化活動促進事業

広く市民に対して、様々な文化活動や地域文化に触れる機会を提供するとともに、日頃の活動成果を発表する場を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

発表会当日は会場を一般開放しており、普段利用の少ない若年層や、これまで利用したことのない市民等にも施設を広くPRする機会とし、施設の活性化及び新規利用者の拡充を図っている。

#### 4 支援育成事業

将来性のある新進気鋭の演奏家、伝統文化・地域文化の継承者、市民と科学技術をつなぐ新たな科学技術文化の担い手、まちづくりを推進するための人材や市民団体等、静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことにより、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

#### 5 連携事業

演劇・舞踏・美術・音楽・科学・生涯学習等の各種文化活動を行う市民団体、NPO法人、専門機関、学校機関、企業等との連携体制及び人的ネットワークを構築することにより、広く市民に対して様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出し、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

また、当法人の学芸員等をはじめとする専門スタッフが講師を務め、地域の学校や各文化施設等の現場に赴き、講演会等を実施するアウトリーチ型の事業を開催するなど、積極的に地域へアプローチし、新たな文化の受容層の拡充を図っている。

#### 6 調査研究事業

広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術、地域文化等全般に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促すことで、市民の文化レベルの向上を図り、魅力ある静岡文化の創造・継承・発信に寄与することを目的とする事業である。

当法人の学芸員等がそれぞれの専門性を活かし、国内外の美術館や博物館、大学、研究機関等との連携や学校教員、芸術文化等の教育普及担当者等との交流を行いながら、調査研究を実施している。得られた成果については、展覧会、教育普及事業等の内容に反映させることで広く社会に還元し、作品等の魅力的かつ多角的な展示又は紹介に活かしている。また、展覧会図録、各種記録集、年報等への掲載を行い、それを媒介として、全国の美術館や博物館、大学等研究機関等と情報交換をし、さらなる資料の収集にも努めている。

#### ■ 収益事業

##### 収1 公益目的で実施しているミュージアムショップ設置、自動販売機設置及びCD頒布等

- (1) ミュージアムショップの設置
- (2) 清涼飲料水等の自動販売機の設置
- (3) オリジナルCDの頒布等
- (4) 事務スペース貸与

##### 収2 公益目的で実施している利用料金徴収事務

## V 事業内容 附属明細書

### 1 文化鑑賞事業

(文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	竹久夢二展	市が所蔵する竹久夢二作品について、広く市民に鑑賞機会を提供する。	蒲原・旧五十嵐邸における竹久夢二展を年1回開催する。	11月
2	平野富山作品等の保管及び展示	市が所蔵する平野富山寄贈作品等について、広く市民に鑑賞機会を提供する。	清水文化会館にて平野富山寄贈作品等の展示及び展示替えを行う。	通年
3	Hotひといきコンサート	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	市庁舎等公共のコミュニティー空間を会場とし、高質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全16回)
4	オーケストラ鑑賞事業	子どもたちが質の高い音楽を身近に感じる機会を提供する。	地元オーケストラなどによるオーケストラ音楽の鑑賞会を開催する。	1月 (全2回)

(まちは劇場事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	オーケストラ事業	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	地元オーケストラなどによるオーケストラ音楽の鑑賞会を開催する。	通年
2	親子コンサート事業	子どもとその保護者が質の高い音楽を身近に感じる機会を提供する。	親子対象のコンサートを開催する。	1月 (全2回)
3	まちかどコンサート事業	市民の音楽に対する理解、関心を高める。	市街地を会場とし、高質な生演奏を鑑賞する機会を提供する。	通年 (全12回)

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	劇団四季 こころの劇場	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	劇団四季による良質なミュージカルの鑑賞機会を提供する。対象は小学生(無料招待)とし、「ガンバの大冒険」を上演する。	6/13～6/15 (全4回)
2	しまじろうコンサート(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	人気キャラクター「しまじろう」とその仲間たちの着ぐるみによるファミリー向けコンサートを行う。	6/18 (全1回)
3	静岡大学吹奏楽団サマーコンサート2017	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	全日本吹奏楽コンクール全国大会常連団体である静岡大学吹奏楽団による吹奏楽コンサート。	7/2 (全1回)
4	「デストラップ」	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	作・演出: 福田雄一、出演: 片岡愛之助ほかによるアイラ・レヴィンのヒット舞台劇である「デストラップ」の公演を行う。	7/26 (全1回)
5	劇団四季 夏公演	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	劇団四季による良質なミュージカルの鑑賞機会を提供する。演目は8年ぶりの全国公演となる「アンデルセン」。	9/13～9/17 (全6回)
6	シアターコクーン・オンレパトリー2017「プレイヤー」(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	作: 前川知大、演出: 長塚圭史、出演: 藤原竜也、中村トオルほかによるBunkamuraオリジナル制作の舞台劇の公演を行う。	9/8～9/10 (全4回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	松竹大歌舞伎	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	日本の伝統芸能である歌舞伎について、著名な演者による質の高い作品を招致して鑑賞機会を提供する。	9/24 (全2回)
8	Sonar Pocket Live2017(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	ROCK、HIP HOP、REGGAEと音楽のルーツが異なる3人組みユニット「Sonar Pocket」によるホールツアー2DAYSライブ。	10/21～10/22 (全2回)
9	佐渡裕／ケルン放送交響楽団「運命」+「未完成」	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	指揮:佐渡裕、演奏:ケルン放送交響楽団によるオーケストラ公演。曲目はシューベルトの「未完成」とベートーヴェンの「運命」を予定。	10/26 (全1回)
10	marasy piano live tour 2017(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	初音ミク「千本桜」のピアノソロカバーをYoutubeで配信し、一躍有名になったアーティスト「まらしい」によるピアノソロライブ。	10/7 (全1回)
11	静岡室内楽フェスティバル2017 静岡音楽館AOIとの連携コンサート	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	静岡音楽館AOIと連携し「静岡室内楽フェスティバル2017」エンタープライズ事業となる室内楽公演を実施。	10月～11月
12	静岡市民文化会館開館40周年記念 ニッセイ名作シリーズ オペラ《ルサルカ》	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	指揮:山田和樹、演奏:読売日本交響楽団、演出:宮城聡により、ドヴォルザーク作曲のオペラ《ルサルカ》を上演。中高生向けの無料公演と一般向けの有料公演を実施。	1/25、1/27 (全2回)
13	親子向け戦隊ショー	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	特撮TVドラマの出演者による親子向けのステージショーを開催。	3/18 (全3回)
14	音楽と暮らし	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	音楽に造詣の深い市民を企画担当に起用し、拘りあるラインナップで出演者を揃えたコンサートを開催。	未定 (全2回)
15	ラウドヒル計画 「スターダストメモリー」(再演)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	2016年に制作した当館オリジナルの小規模舞台作品「スターダストメモリー」の再演。中高生向け無料鑑賞公演と一般公演(有料)を実施。	5/2、5/3 (全2回)
16	ラウドヒル計画 「Birdmen」(仮称)	広く市民に対して、各種文化に触れる機会を提供し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	「スターダストメモリー」に続く第2弾。当館オリジナル小規模舞台作品の公演を行う。	12/2 (全1回)

(清水文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ミュージカル屋根の上のヴァイオリン弾き	広く市民に対し、高次高質の舞台芸術を提供する。	東宝ミュージカルの招聘。	1/13～1/14 (全4回)
2	須川展也×東京佼成ウィンドオーケストラ	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	マリナートウインズの指導者でもあるサクソフォン奏者須川展也氏と東京佼成ウィンドの共演。	9/24 (全1回)
3	朝日テレビ共催演劇公演	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	プロの演劇公演の招聘。	未定 (全2回)
4	演劇公演「ザフルーツⅡ」	広く市民に対し、各種文化に触れる機会を提供することを主たる目的とする。	清水区出身の落語家春風亭昇太出演の演劇	9/26 (全1回)

## (静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	AOI・レジデンス・クワルテット with 菅沼準二(ヴィオラ)	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)	静岡音楽館AOI専属弦楽四重奏団によるコンサート。	11/11 (全1回)
2	ランチタイム・コンサート 徳永二男(ヴァイオリン)のタンゴ	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)	元NHK交響楽団コンサートマスターにして、日本を代表するヴァイオリンの巨匠による情熱のタンゴ。	5/25 (全1回)
3	子どものためのコンサート 小林美恵(ヴァイオリン)&野平一郎(ピアノ)ヴァイオリン名曲選	子どもたちが本物の芸術に触れる機会の創出。	小・中学生を主な対象とした日本を代表する奏者によるヴァイオリンの名曲コンサート。	6/17 (全1回)
4	フランチェスコ・トリスターノ ピアノ・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (海外のアーティストの積極的な招聘)	バロックから現代まで、幅広いレパートリを持つ若手ピアニストの雄、トリスターノによるオール・バッハ・プログラム。	7/8 (全1回)
5	ライナー・キュッヒル&福田進一 ウィーンのサロン・コンサート	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (海外のアーティストの積極的な招聘)	ウィーン・フィルの前コンサートマスターと日本を代表するクラシックギターの雄による贅沢なコンサート。	8/6 (全1回)
6	鈴木優人の《四季》	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)	作曲、指揮、チェンバロ、プロデュースとマルチに活躍する鈴木優人が、「四季」をテーマに選曲。同氏に新作も委嘱する。	9/9 (全1回)
7	ヴァイオリンの潮流Ⅱ アリーナ・イブラギモヴァ ヴァイオリン・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (海外のアーティストの積極的な招聘)	ヴァイオリン音楽の歴史をたどるシリーズの第2回。雑誌「音楽の友」で若手ヴァイオリニストのベストワンのイブラギモヴァ。	10/9 (全1回)
8	マーク・パドモア テノール・リサイタル	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (海外のアーティストの積極的な招聘)	世界が注目するテノール歌手、パドモアによるドイツ歌曲の世界。	11/25 (全1回)
9	子どものためのコンサート 松倉利之「打楽器で遊ぼう!!」	子どもたちが本物の芸術に触れる機会の創出。	「子どものための音楽ひろば」の打楽器講師でもある松倉利之による子どものためのコンサート。	12/16 (全1回)
10	オーケストラを聴こう ブラームス:交響曲全集Ⅲ	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)	ブラームス:交響曲全集の第3回。全4曲の中で一番人気のある第1番を、マリナートを会場に、より多くの聴衆に聴いていただく。	2/4 (全1回)
11	至高の室内楽 横川晴児と仲間たち	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)	元NHK交響楽団首席クラリネット奏者で、ピアノ伴奏法講座の講師も務めた横川晴児とその仲間たちによる室内楽。	2/17 (全1回)
12	JAZZ LIVE ジョヴァンニ・ミラバッシ・トリオ feat. サラ・ランクマン(ヴォーカル)	クラシック音楽に限らない多彩な公演の実施。	イタリアのジャズ・ピアニストで定評のあるジョヴァンニ・ミラバッシのトリオにヴォーカルを加えてのジャズ・ライブ。	3/2 (全1回)
13	聲明 鎮魂の祈り 東日本大震災復興支援	伝統芸能や民族芸能に触れる機会の充実、伝統文化に対する意識の向上。	総勢30名の聲明による、震災で被災した全ての人々に捧げる鎮魂の法要。	3/10 (全1回)
14	オルガン¥500コンサート 夏休みコンサート 山口綾規	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	8/22 (全1回)
15	オルガン¥500コンサート クリスマス★コンサート リオネル・アヴォ	静岡音楽館AOIのオルガンを活用し、より親しみやすい事業を展開する。	オルガンのコンサートを低料金で提供。	12/2 (全1回)
16	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 言の葉コンサート 尾上松也「竜馬がゆく」	音楽、科学、美術の境界を超え、総合的な文化空間を創造する。	伍芳による古箏の演奏とともに、歌舞伎俳優尾上松也が司馬遼太郎『竜馬がゆく』を朗読する。	8/10 (全1回)
17	新春 ホルン紅白歌合戦	音楽鑑賞者の拡大のため、誰もが気軽に音楽を鑑賞できる公演の実施。	東京交響楽団のホルン奏者2人が紅白歌合戦の形式でかすかすの昭和歌謡曲を演奏する。	1/16 (全1回)

## (静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	アルバレス・ブラボ写真展 ーメキシコ、静かなる光と時	作家遺族が運営するアーカイブの全面的な協力のもと開催される本展は、アルバレス・ブラボの全体像を検証する希少な回顧展となる。また、本格的な写真展の開催は当館開館以来初の機会となり、市民に良質な写真作品の鑑賞機会を提供する。	メキシコの国民的写真家マヌエル・アルバレス・ブラボ（1902-2002）は、革命下の1930年代に才能を開花させ、20世紀の写真史に大きな足跡を残した。本展はわが国初の体系的な回顧展で、若き日から最晩年まで、約70年に及ぶ活動を、192点のモノクロプリントと多数の関連資料によって描き出す。	4/8～5/28 (45日間)
2	没後150年 坂本龍馬	没後100年徳川慶喜など、歴史と美術を横断する展覧会を2010年度、2013年度、2014年度に開催し、市民からも好評を得たことを踏まえ、今回は、教科書や大河ドラマでもよく知られた龍馬の重要文化財資料を含めた充実した内容の展覧会を開催することで、市民に本格的な歴史展示の鑑賞機会を提供する。	幕末の偉人・坂本龍馬（1835-1867）が没して2017年で150年となる。幕末の人物関係資料では初めて2000年に龍馬の遺品の一部が重要文化財に指定された。本展では、京都国立博物館監修のもと写真、手紙、暗殺当日に龍馬らの血痕がついたとされる重要文化財「梅椿図」（京都国立博物館蔵）のほか、新出資料も展示。	7/1～8/27 (51日間)
3	デンマーク・デザイン	本展はデンマーク・デザイン博物館の協力のもと、近代デザイン史に足跡を残した巨匠をはじめ、デンマーク近代デザインの黄金期であるミッドセンチュリーを中心に、様々な角度から世界を魅了するデンマーク・デザインを紹介する。シンプルな美しさと機能性、自然との親和性に富んだデザインをとおり、市民にデンマークの生活文化に触れる機会を提供する。	近年人気を集める北欧デザインの中でも、デンマークはヤコブセンやウエグナーなどの巨匠を輩出し続けるデザイン大国と言える。本展は、デンマーク近代デザインの黄金期であるミッドセンチュリーを中心に、椅子や照明器具などの家具や食器、玩具のほか、デンマークの磁器ブランド、ロイヤル・コペンハーゲンにも焦点をあて、デンマーク・デザインの魅力に迫る。	9/9～11/12 (56日間)
4	ウェールズ国立美術館所蔵 ターナーからモネへ	英国のウェールズ国立美術館のコレクションを紹介する日本では約20年ぶりの展覧会。ヨーロッパ内でも有数の印象派コレクションで知られる同館の優品の数々が出品予定の他、これまでそれぞれ単独で語られることの多かった19世紀イギリスとフランス絵画の流れを合わせて紹介し、西洋絵画の発展の歴史を俯瞰することで、市民に海外の優品を鑑賞する機会と新たな視点を提供する。	ウェールズ国立美術館は、特に16世紀以降の絵画、版画、彫刻、銀製品、陶器など幅広いコレクションで知られている。本展ではその中からターナー、コンスタブル、ロセッティ、バーン＝ジョーンズなどのイギリスを代表する画家たちと、コロロ、ミレー、クールベ、モネ、ピサロ、セザンヌ、ルノワール、シスレー、ヴラマンクなど同時代のフランスの画家を合わせて紹介、西洋近代絵画発展の流れをたどる。	11/23～1/28 (54日間)
5	白隠禅師250年遠諱記念展 駿河の白隠さん	市内県内の文化財を調査研究し、その成果を自主企画展として発信することで市民の地域文化への関心を高める。白隠没後250年を記念し、駿河で生まれ、没し、生涯の殆どをこの地で過ごした偉大な禅僧の人と芸術を知る機会を提供すると同時に、近世の禅画という、現代の生活においては遠くなってしまったこのジャンルに触れる機会を提供する。	白隠慧鶴は「駿河の国に過ぎたるものが二つあり、富士のお山と原の白隠」とうたわれた、臨済宗中興の祖。近年、大規模展が開催され、美術愛好家に知られるようになったところである。本展では交流のあった同時代の画家たちの作品も含め美術史的に白隠禅画を展覧しその本質に迫ってみたい。	2/10～3/25 (38日間)
6	交流事業－展示事業 Shizubi project	誰もが無料で気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”で開催することで、市民に“偶然に”現代の多様な表現に出会う機会を提供し、芸術文化に対する興味関心を喚起する。また、展覧会図録の刊行により、事業を一過性のものとせず、より広域的な当該事業の発信にも寄与する。	交流ゾーン（主に、エントランスホール、多目的室）の特性を活かした、現代のアートシーンを紹介する展示の実施及び展覧会図録の刊行。	4月～6月
7	交流事業－展示事業 キナナルスキナナルプロジェクト めぐりアート静岡	当館とともに静岡大学、静岡県立美術館、市、財団が主催者として連携、市内各所を会場に展覧会を企画し、市民に今を生きる作家と作品を紹介、アートを媒介に市内文化施設の回遊性を高める。	主催各者と連携し、当館交流ゾーンや県美エントランス、JR東静岡駅市有地「アート&スポーツ/ヒロバ」など市内数カ所で展覧会を企画。アーティストトークやワークショップなど普及事業も実施する。	10月～11月

## 2 普及啓発事業

### (文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	伝統文化ワークショップ	伝統芸能を楽しむポイントを体験を通じて伝え、参加者が伝統芸能に興味を持って接することができるようになる。	子どもを中心とした市民に伝統芸能に触れる機会を提供するワークショップ。	8月 (全4回)

### (文化情報事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	キニナルスキニナルプロジェクト広報業務	財団の強みである専門性と総合性を生かし、財団全施設が協力しあい、未来の静岡文化の発展につなげる。	H29年度キニナルスキニナルプロジェクトの広報及びH26年から4年間の事業記録集の作成。	通年
2	しずおかイベントニュースの発行	イベント情報や文化情報を発信することで、市民の文化に関する関心を高め、文化活動を促す。	イベントニュースの発行等の情報発信事業の実施。	通年 (全12回)

### (中勘助文学記念館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	中勘助文学記念館顕彰事業 文芸講座	中勘助文学記念館を会場に文芸講座を実施することで、作家である中勘助の顕彰と共に市民の文芸活動の振興に寄与する。	随筆や詩歌など、文芸作品の作成講座を実施する。	5月～6月 (全4回)
2	中勘助文学記念館顕彰事業 マップ作成事業	中勘助にゆかりのある場所を盛り込んだ地図を作成、配布することで、記念館の顕彰及び、周知に努める。	静岡市内の中勘助にゆかりのある土地周辺の情報を盛り込んだマップを作成し、周辺の店舗等と協働したスタンプラリー等を実施する。	4月～11月

### (旧マッケンジー住宅)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	旧マッケンジー住宅顕彰事業	旧マッケンジー住宅の周知と、マッケンジー夫妻の功績を顕彰することで、市民の文化財に対する理解を深める。	主に旧マッケンジー住宅を会場とし、施設の周知及び顕彰を兼ねた展覧会・講座・イベント等の文化事業。	通年 (全3回)

### (静岡市民文化会館)

No.	親子向け戦隊ショー	事業目的	事業内容	実施時期
1	歌舞伎プレセミナー	広く市民に対して、各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベル向上を図ることを主たる目的とする。	文化芸術に関連した知識を紹介する初心者向けの講座。歌舞伎をテーマとして開催する。	5月～6月 (全2回)
2	静岡大学吹奏楽団による 全日本吹奏楽コンクール課題曲ク ニック	広く市民に対して、各種文化について、理解と関心を深める機会を提供し、市民の文化レベル向上を図ることを主たる目的とする。	全日本吹奏楽コンクール課題曲を取り上げ、演奏に関するレクチャーを行う。演奏は静岡大学吹奏楽団と市内中学・高校の吹奏楽部との合同バンドを予定。	7/9 (全1回)

### (静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第19期「子どものための音楽ひろば」	音楽を中心とした総合的な体験により、子どもたちの豊かな感性を養う(特色ある事業の実施)。	音あそび、リズムあそび、合唱、体操、コンサートの鑑賞など全24回の講座を実施。	5/5～3/3 (全24回)
2	アウトリーチ・ワークショップ(打楽器) 静岡ホーム	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・ワークショップ。	5/13～7/8 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	講演会 演出家・作曲家の視点から	コンサートシリーズに対する理解を深める。	外部講師を招いたコンサートシリーズに関連した講演会。	4/29 (全1回)
4	講演会 ヴァイオリンの潮流Ⅱ	コンサートシリーズに対する理解を深める。	外部講師を招いたコンサートシリーズに関連した講演会。	10/9 (全1回)
5	講演会 弦楽四重奏の楽しみ方	コンサートシリーズに対する理解を深める。	外部講師を招いたコンサートシリーズに関連した講演会。	11/11 (全1回)
6	講演会“この1曲”をとことん語る ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第3番	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/6 (全1回)
7	講演会“この1曲”をとことん語る モーツァルト:弦楽五重奏曲第4番	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/13 (全1回)
8	講演会“この1曲”をとことん語る ラヴェル:弦楽四重奏曲	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される曲目について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	10/27 (全1回)
9	講演会 作曲家入門 ベートーヴェン	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	8/18 (全1回)
10	講演会 作曲家入門 ブラームス	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	12/8 (全1回)
11	講演会 はじめての現代音楽 メシアン	コンサートシリーズに対する理解を深める。	コンサートシリーズで演奏される作曲家について静岡音楽館AOI学芸員が解説。	1/26 (全1回)
12	0歳児からのファミリー・コンサート vol.2	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡英和女学院ハンドベルクワイアの生徒たちによる子どものためのコンサート。	9/23 (全1回)
13	小学校高学年のためのオルガン・コンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	静岡音楽館AOIのパイプオルガンに親しむことができるコンサート。	11/16 (全1回)
14	アウトリーチ・コンサート 静岡中央特別支援学校	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	5/30 (全1回)
15	アウトリーチ・コンサート 静岡市蒲原生涯学習交流館	普段クラシック音楽の演奏に触れることが難しい層に鑑賞機会を提供する。	静岡音楽館AOIから離れた地域、医療施設、福祉施設、高齢者施設、更生施設等でのアウトリーチ・コンサート。	7/15 (全1回)
16	キニナルスキニナルプロジェクト AOIのオープン・デイ2017	施設に対する市民の親しみやすさを培うための事業。	静岡音楽館AOIを一日開放してミニ・コンサートや楽器体験、クイズラリーなどさまざまなイベントを同時開催する。	8/5 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学教室「コズミックカレッジ」	宇宙に対する子どもたちの科学的探究心を伸ばし、思考力を育成する。	専門の講師や当館のスタッフにより、質が高く充実した内容の、教室系の実験・観察・工作を提供する。	8/2、10/1 (全2回)
2	キニナルスキニナルプロジェクト 科学茶房	企業や大学で研究されている先端科学・科学技術の実際について、その多様性や価値、魅力、社会とのかかわりなどをわかりやすく紹介する。	専門講師を招いて話題を提供する。ワークショップ・サイエンスカフェ・講演会の中から最適な形態を選択して提供する。	4/23～3/21 (全12回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	(仮)「リケしず」シンポジウム	女子中高校生の理系への進路選択を支援し、将来的な職業選択を見据えて自分の希望する進路を選択していこうとする態度を育てる。	女子中学生・高校生やその保護者や教員を対象として、女性研究者による講演会・座談会や意見交換会を実施する。	12/17 (全1回)
4	生涯学習センター連携事業	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	生涯学習センターが企画する講座への講師派遣、科学の要素を含んだ地域イベントの企画支援等により、当館プログラムの館外展開の広がりを図る。	3/20～3/31 (12日間)
5	キニナルスキニナルプロジェクト 静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 パイプオルガンのしくみ(仮)	駅前三館の特性や人材を活かし、各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開する。文化空間としての「駅前」のにぎわい創出を目指す。	1日目に科学館内でパイプオルガンの仕組みについて知る体験ワークショップを行い、翌日に音楽館AOIで開催するパイプオルガンコンサートを楽しむ。	8/21、8/22 (全2回)
6	キニナルスキニナルプロジェクト 静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 AOIオープン・デイ2017	駅前三館の特性や人材を活かし、各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開する。文化空間としての「駅前」のにぎわい創出を目指す。	AOIオープン・デイでブースを構え、音、特に音楽にまつわるサイエンスショーを実施する。	8/5 (全1回)
7	キニナルスキニナルプロジェクト 静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 よくばり箱カメラをつくろう！～龍馬の写真から知るカメラの歴史～(仮)	駅前三館の特性や人材を活かし、各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開する。文化空間としての「駅前」のにぎわい創出を目指す。	静岡市美術館で開催する「坂本龍馬展」の開催に合わせ、本展で展示される旧式のカメラ「ピンホールカメラ」の仕組みについて、工作を通じて紹介する。	7/2 (全1回)
8	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 第19期子どものための音楽広場	駅前三館の特性や人材を活かし、各館の専門分野を横断した新しい視点の文化事業を展開する。文化空間としての「駅前」のにぎわい創出を目指す。	AOI第19期子どものための音楽広場事業において2時間程度の科学体験を交えた座学を実施する。	10/21、11/25 (全2回)
9	常設展示物の体験支援及び解説	常設展示物の体験を通じて科学の不思議さや面白さを伝え、科学的な原理・原則、科学技術、その科学的な価値などを伝える。	「みる・きく・さわる」をキーワードにした参加体験型展示物の体験支援及び解説等。	年間
10	サイエンスショー	実験の演示とコメントを通して、身近な事物・事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説し理解を図る。	大型実験の演示とコメントを通して、身近な事物や事象に含まれる科学的な要素を紹介・解説する。	5/21～3/29 (全15回)
11	テーブルサイエンス	科学的な要素をテーマとした実験を行い、来館者との対話を通して科学への興味・関心を高める。身近なものでできる実験を取り上げ、科学の身近さも紹介する。	月ごとのテーマに沿った実験を行う。観覧者の目前で演示し、進行に沿った会話等、双方向のコミュニケーションを重視して実験を行う。	4/30～3/31 (全18回)
12	わくわく科学工作	科学的な要素を含み、かつ手軽にできる工作体験により、ものづくりや、作品を使った科学遊びの機会を提供する。	手軽に加工できる材料を使い、しくみや機能に科学的要素を取り入れた工作体験を提供する。テーマは月替わりとする。	4/2～3/25 (全18回)
13	サイエンス玉手箱	工作や実験などの体験を通して、科学に対する興味・関心を広げる。出展講師は外部から募り、スタッフ間の人的交流や、科学普及活動への市民参画も促す。	教員や科学愛好家などの市民が講師となり、市民に科学の不思議さ、楽しさ、面白さを紹介するワークショップを行う。	4/8～3/17 (全18回)
14	めばえのかがく	幼児とその保護者に対して、様々な科学的現象に関する不思議さや面白さを体験を通じて伝え、将来の科学的なリテラシー獲得の一助とする。	幼児(親子)に特化し、読み聞かせやワークショップ等の科学体験等を提供する。	4/29～3/30 (全18回)
15	カブラ事業 「カブラワークショップ」	カブラの代表的な組み方や、大人数での遊びなどを体験できるワークショップを開催し、カブラ遊び未経験者を含む市民に、幅広いカブラの楽しみ方を紹介する。	カブラの代表的な組み方や、大人数で共同して取り組める体験方法などを実践的に紹介する。	5/14～3/31 (全25回)
16	ミニロボであそぼう	地元企業と連携することで、関連分野の研究や研究者らの活躍への関心を高める。科学分野の企業と市民の交流も促進する。	特設コーナーで、産業用ロボットの技術を応用したミニロボでのサッカーなどの操縦体験を提供する。	8/21～8/25 (5日間)
17	プレミアムサイエンスショー	全国の科学系博物館で「サイエンスショー」業務に携わる方にショー実演の機会を提供し、サイエンスショー担い手育成に寄与する。	全国の科学系博物館に募集をかけたサイエンスパフォーマー2組を招聘し、当館を会場にサイエンスショーの実演を行う。	10/8、10/9 (全2回)
18	サイエンスフェスティバルinる・く・る2017	実験・観察、科学的な工作等を通し、科学の不思議さや楽しさを実感できる「科学のお祭り」を開催することで、思考力に富み創造性豊かな青少年の育成を図る。	民間・企業・教育機関などから、さまざまな科学分野に関する体験ブースの出展を受け入れて行う自由参加の体験型科学イベント。	8/11～8/13 (3日間)
19	る・く・る自然観察会	野外で自然や生物のようすを直接観察する機会を提供し、身近な環境への市民の関心の高まりを促す。	県自然観察指導員会中部支部の協力を得て、市街地周辺のフィールドへ出向いて、各回のテーマに沿って自然観察を行う。	4/22～2/3 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
20	南極の氷にさわってみよう	南極の氷の実物を紹介し、通常の氷との違いを見比べながら、極地の環境などについて周知する。	南極観測船を運用する自衛隊の協力により、南極から持ち帰られた実物の氷を展示し、さわる体験などを通してその特殊性やなりたちなどを紹介する。	8/7 (全1回)
21	第10回みらい子育てネット静岡市ワークショップ「あそびのひろば」	サイエンスに繋がる多彩な子ども向け体験プログラムを提供するとともに、共催団体に当館への理解を深めてもらう。	同ネットに所属する各団体が体験プログラムを持ち寄って提供する。工作や読み聞かせ、昔のおもちゃ遊びなど。	8/18 (全1回)
22	あそびの広場～ガールスカウト展～スカウトまつり	子ども向けの工作など手軽な体験プログラムを一堂に集めて提供し、ものづくりの楽しさを紹介する。子育てに関わる市民活動の相互交流も促す。	ガールスカウト各団の出席により、科学的な要素を含む簡単な工作や遊びのプログラムを展開する。	12/10 (全1回)
23	アウトリーチ活動	科学の楽しさや奥深さにふれるきっかけを、来館者に限らず市民に広く提供する。	館外への当館コンテンツ提供を軸としたアウトリーチ事業。	5/13、5/14 (2日間)
24	サイエンスフェスティバルinる・く・る2017 実行委員会	大高中小の現職教員と連携を図り、サイエンスフェスティバル(科学の祭典)を運営する。また高校生運営委員の交流プログラム作りの指導を行う。	実行委員会4回、検討委員会2回、高校生運営委員会3回、出展代表者説明会1回を開き、サイエンスフェスティバルの安全で効果的な運営について協議する。	4/15～11/25 (7日間)
25	サイエンスマスターレベル7認定式	体験ポイントを設定して、来館者の科学体験を促す。科学に親しみ、学び続ける心を育て、科学的文化の醸成を目指す。	一定ポイントに達した市民を、サイエンスマスター「レベル7」に認定する。認定証の授与と、記念品の贈呈を行う。	6/25 (全1回)
26	科学教室「ミニロボを作ろう！ 工作教室」	専門家を講師に招いてミニロボの製作工程を体験する。やや複雑な手順を最後まで仕上げる体験によって、ものづくりの楽しさを知る機会を提供する。	ミニロボの組み立て過程を順次解説しながら、完成させる工作教室。	7/16～12/3 (全4回)
27	科学教室「キッズでんき教室」	電気の性質や安全な使い方、エネルギーにまつわる環境問題等の周知に向け、電気系の実験や工作を中心とした体験型の教室を開催する。	電気の性質や安全な使用方法、またエネルギーと環境問題などについて講義する。併せて電気の性質に係る工作体験を提供する。	8/22 (全1回)
28	企画展「サイエンス × アート展」 関連事業「クレイアニメ制作体験ワークショップ」	参加者に対して企画展等に関する知識を普及し、科学に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師による企画展のテーマにちなんだ講演会及びワークショップ	4/23 (全1回)
29	企画展「サイエンス × アート展」 関連事業「科学で魔法をつくってみよう！」	参加者に対して企画展等に関する知識を普及し、科学に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師による企画展のテーマにちなんだ講演会及びワークショップ	5/3 (全1回)
30	企画展「サイエンス × アート展」 関連事業「かんたん！「プログラミング体験」	参加者に対して企画展等に関する知識を普及し、科学に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師による企画展のテーマにちなんだ講演会及びワークショップ	5/6 (全1回)
31	企画展「サイエンス × アート展」 関連事業「ロボットから見た世界」	参加者に対して企画展等に関する知識を普及し、科学に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師による企画展のテーマにちなんだ講演会及びワークショップ	5/7 (全1回)
32	企画展「サイエンス × アート展」 関連事業「ミニストロボライトをつくろう！」	参加者に対して企画展等に関する知識を普及し、科学に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師による企画展のテーマにちなんだ講演会及びワークショップ	5/4 (全1回)
33	企画展「サイエンス × アート展」 関連事業「インスタレーション～デジタル石けり～」	参加者に対して企画展等に関する知識を普及し、科学に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師による企画展のテーマにちなんだ講演会及びワークショップ	5/5 (全1回)
34	企画展「サイエンス × アート展」 関連事業「文字の万華鏡・文字の結晶」	参加者に対して企画展等に関する知識を普及し、科学に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師による企画展のテーマにちなんだ講演会及びワークショップ	4/9 (全1回)
35	しずおかサイエンスアドベンチャー2017	自然や施設での体験活動を通して、身近な自然のすばらしさを実感し、科学的な興味・関心・態度を育成する。	水生生物の観察採集、動物園ウォッチング、実験等、静岡科学館を中心に静岡市内の施設で科学的探究活動を行う。	6/18～2/24 (全9回)
36	消防フェアinる・く・る	火災予防運動の一環として、科学に関する内容を含んだ消防イベントを実施し、幼少年の防火意識の向上と、火災予防策の科学的な理解を促す。	科学ショー形式での防災に関する実験を中心に、火災予防にかかわる科学的な知識や、消防士の日頃の活動などを紹介する。	11/11 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
37	すごいぞ！静岡	地元企業・研究所・大学等と連携し、地元産業の技術力や研究内容への理解を深めるとともに、ワークショップ等を通して、科学技術への興味関心を高める。	企業や研究所、大学の研究や技術を、市民に紹介する。また、ワークショップを通して、地元産業や科学技術への興味関心を高める。	5/28～11/19 (全8回)
38	科学館学習・移動科学館	学校等の教育活動に連携し、科学館利用の促進を図るとともに、理科教育の振興を図り、児童・生徒の科学への興味関心を高める。	教育課程に基づいて当館を利用する学校団体に対して、学習支援を行う。また市内の学校等に対して館職員が訪問し、学習支援を行う。	随時
39	自由研究相談会	身近な事象から疑問を見つける目を養い、疑問解決に向けた手順・手法などの理解を図ることで自由研究への興味・関心を高める。	自由研究のテーマ探しなどをサポートするワークショップや、研究のテーマ・進め方などについての個別指導を行う。	7/23～8/2 (全5回)
40	しずおか科学技術月間	科学コミュニケーション活動を展開する手立ての一つとして、実践者同士の連携を深める場を創出し、静岡における科学技術文化を醸成させる。	市民と実践者をつなぐスタンプラリーと、実践者間のネットワークを広げるための仕組みづくりを行う。	7/22～8/27 (37日間)
41	キナナルスキナナルプロジェクト 企画展「(仮)あそびの科学」	館の常設展示物では紹介できない科学的事象について、特別な展示を行って理解を深めさせる。	幼児期から大人までが、遊びを通して、科学の原理に触れる体験型アイテムを展示し、体験ワークショップを開催する。	1/6～2/12 (32日間)
42	キナナルスキナナルプロジェクト 企画展「(仮)あそびの科学」関連 ワークショップ	参加者に対して企画展等に関する知識を普及し、科学に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	地域の企業の技術者、こどもの活動を支援する団体関係者を招き、工作などの体験的な活動を実施する。	1/7～2/11 (全8回)
43	企画展「サイエンス × アート展」	館の常設展示物では紹介できない科学的事象について、特別な展示を行って理解を深めさせる。	科学や科学技術によって生み出される成果物に潜むアートや、それらを駆使して新たなアートを生み出そうとする取り組みを紹介する。	4/1～5/7 (31日間)
44	展示企画	科学的事象や時事ニュースなどの情報をパネルや標本などを使って紹介し、幅広い科学分野について理解を深めるきっかけとする。	それぞれのテーマに沿ったパネル・標本等を用いた展示。時期・テーマごとに入替を図る。	4/1～2/4 (全6回)
45	しずおか「夢」デザインコンテスト作品 展	「夢」をもとにしたアイデア作品から、職人が技術を駆使して仕上げた工芸作品等を展示し、ものづくりへの市民の興味・関心を広げる。地場産業との連携も深める。	「あったらいいな」と考えられたデザイン画のコンテスト、展示をベースに、特別賞を受賞した案を試作した工芸品等も展示する。	6/15～6/28 (10日間)
46	静岡県児童生徒木工工作コンクール 作品展	木材による優れた工作や設計のアイデアを紹介し、木材を使ったものづくりへ、市民の興味・関心の高まりを促す。	静岡県内から出品された児童・生徒の優れた木工作品を展示する。木を使った簡単なものづくり体験も提供する。	10/28～11/5 (8日間)

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学城内学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
2	高齢者学級みのり大学青葉学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
3	高齢者学級みのり大学草深学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5月～3月 (全18回)
4	あおい家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間をつくることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	家庭教育に係る諸課題に対する学習と、保護者の仲間づくりを行う。	5/19～7/21 (全6回)
5	あおい講座	就労する知的障害者が、実生活に必要な教養及び知識を学ぶことで、社会生活への適応能力を向上させる。	就労する知的障害者が、実生活に必要な知識を学ぶ。	4月～3月 (全24回)
6	谷津山環境講座①	地元の里山の環境保護活動を紹介し、活動にかかわる人材を育成する。	谷津山の環境について学び、現地で実習を行う。	4/9 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	谷津山環境講座②	地元の里山の環境保護活動を紹介し、活動にかかわる人材を育成する。	谷津山の環境について学び、現地で実習を行う。	秋 (全1回)
8	ピヨピヨおはなしかご	孤立しがちな乳幼児の親子に、おはなし会を通して心豊かな時間を提供する。	手遊びやパネルシアター、手袋人形等を親子で楽しむ。	4月～3月 (全12回)
9	しずおか人形劇フェスティバル	人形劇団へ発表の場を提供するとともに、子ども達に生の人形劇に触れる機会を提供し、豊かな心を育む。	静岡市内で活動するアマチュア人形劇団による人形劇の祭典を行う。	6/18 (全1回)
10	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	4月～5月 (全5回)
11	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	4月～5月 (全5回)
12	アース（明日）カレッジ2017	様々な人が講師を務めるイベントを実施することにより、人材育成を行う。	様々なジャンルの講師を集め講義を行うイベント。	7/15、7/16 (全1回)
13	とり部	身近な生き物である「鳥」をテーマに生態・料理など様々な切り口から学ぶことにより、生き物と食について考える。	鳥についての料理実習等。	秋 (全3回)
14	キニナルスキニナルプロジェクト 教えて先輩 理系女子のオンゴト	大学卒業後の情報に乏しい「理系」の女性についての情報を提供することで、キャリアデザインに役立つ。	実際に理系の現場で活躍している女性を招いたパネルトーク事業。	夏 (全1回)
15	古文書講座シリーズ①	古文書読解を通して地元の歴史に触れ、愛着を深めるとともに、文書に残る地域の貴重な歴史を後世に残す。	古文書を読み解き、当時の地元の歴史について学ぶ。	5/20～6/10 (全4回)
16	古文書講座シリーズ②	古文書読解を通して地元の歴史に触れ、愛着を深めるとともに、文書に残る地域の貴重な歴史を後世に残す。	古い文章が書かれた建物などを探し、実際に読んでみる。	冬 (全4回)
17	バックパッカーに聞いてみた	世界を旅行した体験談を聞くことにより、国際理解につなげる。	日本や世界を旅行した（している）バックパッカーに話を聞く対話型事業。	夏 (全2回)
18	キニナルスキニナルプロジェクト 大学生講座企画塾	学生と共に講座企画を行い、人材育成を行う。	現役の大学生を集め、講座の企画を行う。	8月～12月 (全5回)
19	駿府城関係講座	駿府城公園を知り、歴史的価値を認識し、郷土に対する愛着を深める。	あまり知られていない駿府城公園の石垣、銅像歴史などをフィールドワーク解説する。	冬 (全1回)
20	子どもの撮り方講座～iPhone編～	気軽に持ち運びができ、撮影ができるスマートフォンのカメラのコツを学ぶことにより、写真を撮る喜びを味わう。	身近にあるスマートフォンのカメラ機能を使用して美しく撮るコツをプロから学ぶ。	6月 (全1回)
21	ロボットプログラミング体験教室	ロボットを製作することにより、科学に対する興味関心を涵養する。	親子でロボット工作を行う。	夏 (全1回)
22	天気図を読む！	天気図について学び、防災意識や自然に対する興味関心を養う。	天気図の基礎知識を学ぶ。	夏 (全2回)
23	家族で挑戦！地図読み＆ロゲイニング講座	改めて読むことの少なくなった地図について、読み方を再学習し、ロゲイニングを通して郷土を知る。	地図の読み方の基礎を学び、ロゲイニングを行う。	12/9 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
24	むかし遊び講座	昔の遊びに関する事業を実施することで、日本古来の遊びを学ぶとともに多世代交流を図る。	昔の遊びに関する事業を実施し、最終的には受講者に遊びの発表を行ってもらう。	秋 (全4回)
25	古本リサイクル市	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体と協働し事業を行う。	10月 (全1回)
26	キニナルスキニナルプロジェクト「静岡の名手たち」によるファミリーコンサート	音楽を聴くことにより、豊かな感性を養うとともに、地元のアーティストに対する理解を深める。	静岡音楽館AOI「静岡の名手たち」合格者によるファミリーコンサート。	11月 (全1回)
27	大学公開講座①	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座。	春 (全3回)
28	大学公開講座②	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座。	夏 (全3回)
29	大学公開講座③	大学と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供すると共に、大学との連携を深める。	大学の公開講座。	秋 (全3回)
30	結婚前にしておく10のこと	家庭を築く事、結婚する事によって起きる変化に対応する知識を身に着ける。	保険・貯蓄・仕事・住居など、いくつかのテーマに分けて結婚後の生活について学ぶ。	冬 (全3回)
31	キニナルスキニナルプロジェクト ODD or EVEN 大学生による大学生のためのイベント「百会（ひゃくえ）」	若い感性を生かし、これまでにない年齢層を生涯学習センターに呼び込む。	大学生によって「大学生を集める」イベントを企画する。	7月 (全1回)
32	キニナルスキニナルプロジェクト タノシサレンサ会議	市民主体のまちづくりの推進を図る。	地域で様々な活動をしているゲストを毎回招き、その生き方や働き方を生涯学習の視点から学ぶ若者対象のセミナー。	秋 (全5回)
33	創ろう！君だけのプラモ	設計図の無いところから自由に部材を組み合わせ作品を作り、想像力と創造力を養うと共に、地域産業への理解を深める。	半端部材を利用してオリジナルのプラモデルを作る。	夏 (全1回)
34	市民団体との協働事業	市民団体と共同で事業を行うことにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	市民団体と協働し事業を行う。	冬 (全1回)
35	大人の科学講座	身近な理科実験を行う事により、科学に対する関心を深める。	大人のための理科実験講座。	秋 (全1回)
36	夏休みこども事業	ものづくりの現場を見ることにより、郷土に対する理解を深める。	市内外にある「ものづくり」工場を見学する。	夏 (全1回)
37	体感おしごと館～小学生のハローワーク～	小学生の「職業」に対するイメージを膨らめ、職業観形成の一助とする。	職業人を招き、仕事を「体感」してもらう。	6/10 (全1回)
38	静岡市との協働事業	静岡市と協働して事業を行うことにより、市政課題について学ぶ機会を提供する。	市政課題に対する事業。	冬 (全2回)
39	こども10円商店街	物流の流れ学ぶとともに、異世代交流の機会とする。	子どもたちが企画をし、商品販売やサービスを行う。	2月～3月 (全4回)
40	夏休み絵画教室	日頃学ぶ機会の少ない「絵画」を改めて学ぶ。	成人対象の絵画教室。	夏 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
41	横断道が通って変わる、静岡山梨	中部横断道が平成31年度開通することを鑑み、山梨の公民館との連携を深め、互いの郷土について学ぶ。	中部横断道開通以降に起こるであろう、静岡山梨両県の変化についての講演会。	夏 (全1回)
42	防災講座	交通事故による物理的・精神的被害を知ることで、交通事故防止を呼び掛ける。	警察や救急、保険会社、JAFなどから交通事故の情報を収集する。	冬 (全1回)
43	ネイティブイングリッシュ英会話	ネイティブイングリッシュに親しむことにより、国際理解・異文化交流を行う。	ネイティブのイングリッシュスピーカーによる英語に関する講義。	冬 (全3回)
44	葬送講座	誰にも訪れる最後を自分らしく迎える知識を身に着ける。	お葬式、お墓、相続のことなどについて専門家の話を聞く。	冬 (全2回)
45	サイエンスカフェ①	先端科学、現在進行形の研究の実際について市民に分かりやすく伝える場をつくる。	研究者を招き、サイエンスカフェを実施する。	冬 (全1回)
46	サイエンスカフェ②	先端科学、現在進行形の研究の実際について市民に分かりやすく伝える場をつくる。	研究者を招き、サイエンスカフェを実施する。	春 (全1回)
47	お菓子の家	簡単なお菓子作りを行うことにより、食育について考える。	お菓子の家づくり料理講座。	12月 (全1回)
48	高校生との事業	高校生と事業を行うことにより、世代間交流と生涯学習に係る理解涵養を図る。	高校生と共に事業を行う。	秋 (全3回)
49	メンタルヘルス講座	家庭や仕事、学校など様々な環境で人が元気に、健康で過ごすことができる一助とする。	メンタルヘルスについての講義。	6月 (全2回)
50	美姿勢を手に入れる骨盤底筋ストレッチ	ヨガを通して、市民の仲間づくりや健康増進を図る。	ヨガを学び体験する。	6月 (全4回)
51	就活のための女子力アップ講座	女子力アップの方法を学ぶことにより、自信を身につけ、就活に活かす。	ネイル・ヘアメイク・コーディネートなど、就活に活かせる女子力アップテクニックを学ぶ。	10月 (全3回)
52	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)
53	マンガ文学講座	日本が世界に誇るマンガに対して改めて向き合い、文学的見地から読み解く。	名作漫画を取り上げ、文学的見地から内容を読み解く。	秋 (全3回)
54	世界史講座	テーマ別世界史を学ぶことにより、現代社会における国際理解を図る。	各回テーマを設け、世界史について学ぶ。	秋 (全2回)
55	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

## (西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学西部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	女性学級 西部ときめき女子カレッジ	女性が現代的課題等について学び、従来の性別役割分担を見直し、仲間をつくる機会を提供し、社会参画への意識の向上を図る。	女性を対象に現代的課題などを学ぶ。	10月～12月 (全5回)
3	パパと子の遊びのひろば	男女共同参画社会の推進を図る。男性の育児参加支援。	男性保護者と子どもを対象とした遊び体験講座。	夏 (全1回)
4	中世の宗教音楽(AOIとの連携事業)	財団管理施設の専門性を活かし、市民の文化振興を推進する。	静岡音楽館学芸員による音楽講演会。	3月 (全1回)
5	西部パソコンサロンへようこそ	パソコン操作に関する質問や相談にボランティアが応じる。相互学習により、地域交流・社会参加を推進する。	パソコン操作に関する質問や相談に応じるサロン形式の講座。	4月～2月 (全10回)
6	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	1月～2月 (全5回)
7	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	1月～2月 (全5回)
8	勤労者ためのレジリエンス講座	勤労者、就業希望者に対するキャリア支援、メンタルヘルス支援。	レジリエンスの特性を知り、仕事に活かす方法を学ぶ	5～6月 (全5回)
9	キニナルスキニナルプロジェクト 先生が楽しむ合唱講座	教員や教員希望者の職業能力向上を図る。	学校現場での子どもへの歌や音楽の教え方を学ぶ。	6月～10月 (全5回)
10	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)
11	古本リサイクル市	古本の交換を通して環境問題への意識向上を図る。本をリサイクルすることで、古紙や可燃ごみ減量の一助とする。	古本の交換会。	秋 (全3回)
12	しぞーかでん伝体操入門講座	市独自の介護予防体操でん伝体操を普及啓発し、健康寿命を延伸するとともに、定期的実施する仲間づくりを目指す。	地域リハビリテーション推進センター職員の指導に基づき、でん伝体操を習得してもらうとともに、体力測定や効果測定などを行い、継続実施を促す。	6月～8月 (全6回)
13	自宅でずっと過ごすための健康づくり	健康、病気の予防や医療に関する講演を通じて、健康寿命の延伸を図ると共に医療と介護を連携させた地域包括ケアシステムの理解を促す。	最期まで住み慣れた家で過ごすための病気の予防や医療の講演	7月 (全1回)
14	今、本当に必要な防災学	市民の防災意識向上を図る。	地震が起こった後に待ち構える生活について、課題や今備えておくべきこと、地域との関わり方について学ぶ。	夏 (全1回)
15	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの歌～皆で元気に歌おう～	体操と歌を通して子どもの協調性を養うとともに、仲間作りを行う。	ブレインジムという集中力を養う体操を行った後、歌を歌う。	夏 (全5回)
16	春の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	4月～6月 (全6回)
17	夏の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	7月～9月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	秋の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。 地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	10月～12月 (全6回)
19	冬の親子お料理ごっこ	親子で料理を行い食の大切さを学ぶ。 地域の子育て支援人材育成の一助とする。	親子を対象とした料理講座。	1月～3月 (全6回)
20	しずおかエンジェルプロジェクト 独身男女を対象とした友活イベント	静岡市結婚支援事業しずおかエンジェルプロジェクトに関連し、独身男女に出会いの場や仲間作りの場を提供する。	独身男女を対象とした友活イベント。	7月 (全1回)
21	しずおかエンジェルプロジェクト 独身男女を対象とした婚活イベント	静岡市結婚支援事業しずおかエンジェルプロジェクトに関連し、独身男女に出会いの場や仲間作りの場を提供する。	独身男女を対象とした婚活イベント。	2月 (全1回)
22	若年層を対象とした料理講座	料理を通じた若年層の学習支援、仲間づくり、料理実習室の利用促進。	若年層を対象とした料理講座。	秋 (全3回)
23	エンディングノートの書き方	介護、相続、葬祭等について自分の思いをエンディングノートに記録することにより、自分がどう最期を迎えたいかを家族に伝えて、円満な家族関係を維持するとともに満足感を得ることのできる生活設計をする。	税理士による相続に関する講演、葬祭コーディネーターによる最近の終活事情の講演を踏まえ、今までの人生を振り返りながら、老い支度への自分の思いを家族に伝えるためにエンディングノートを書く。	秋 (全3回)
24	静岡伝統工芸 駿河塗下駄	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	白木の下駄に鉛筆で考えたデザインや絵を描く。描いた上を塗料でなぞる。	春 (全4回)
25	静岡伝統工芸 漆塗り弁当箱	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	漆塗りの弁当箱の製作体験を行う。	秋 (全6回)
26	静岡伝統工芸 親子で挑戦卵殻細工	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	親子で卵殻細工体験を行う。	夏 (全2回)
27	静岡伝統工芸 木目込み人形	地域在住の職人を講師に迎え、地場産業を紹介し郷土理解を深める。	木目込み人形制作体験を行う。	冬 (全1回)
28	キナナルスキナナルプロジェクト 静岡のものづくり しずおかクラブトーク①	静岡出身、在住の職人を講師に迎え、伝統工芸や地場産業を紹介し郷土理解を深める。	職人の仕事や生き方に関するトークイベント。実演、参加者との交流会を行う。	夏 (全1回)
29	キナナルスキナナルプロジェクト 静岡のものづくり しずおかクラブトーク②	静岡出身、在住の職人を講師に迎え、伝統工芸や地場産業を紹介し郷土理解を深める。	職人の仕事や生き方に関するトークイベント。実演、参加者との交流会を行う。	冬 (全1回)
30	西部歴史講座	静岡の歴史について学び郷土理解を深める。	静岡の歴史に関する講演会。	春 (全3回)
31	茶町Ocha探訪	静岡の特産品であるお茶の魅力について再認識する場を提供すると共に、暮らし中でお茶に親しむ機会を促進する。	茶町周辺の茶市場、製茶工場を巡り、静岡茶の歴史や茶の生産、流通について学ぶ。	秋 (全2回)
32	パソコンボランティアになろう	パソコンを使った相互学習により、地域交流・社会参加を推進する「西部パソコンサロンへようこそ」で市民にパソコンを指導する支援者を養成する。	「西部パソコンサロンへようこそ」におけるボランティアになるための心構えや注意点の講義、及びボランティア実践。	6月 (全2回)
33	西部ふれあいコンサート	県立静岡商業高等学校音楽部の生徒に演奏会の機会を提供し、音楽文化振興の一助とする。	静岡県立静岡商業高等学校音楽部による吹奏楽コンサート。	3月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
34	西部ジャズコンサート	団体に発表の場を提供し、活動内容を広く周知し、会員の増加及び市民が生涯学習活動へ参加するきっかけを提供する。市民の音楽文化振興の一助とする。	利用団体と共催によるジャズコンサート。	春 (全1回)
35	親子料理講座ボランティアになろう	地域の子育て、食育を支援する人材育成の一助を担う。共催事業「親子お料理ごっこ」で活躍する市民ボランティアを養成する。	「親子お料理ごっこ」ボランティアになるための心構えや注意点の講義、及びボランティアの実践。	4月～6月 (全3回)
36	美術講演会(静岡市美術館との連携)	財団管理施設の専門性を活かし、市民の文化振興を推進する。	静岡市美術館学芸員による美術講演会。	夏 (全2回)
37	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学東部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級「毎日が笑顔！楽しくなる子育てのヒント」	家庭教育に必要な現代的課題等について学び、仲間を作ることにより、子どもたちの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	子どもの学習方法や家庭教育に関することを学ぶ。	5月～6月 (全5回)
3	職場体験！消防署のお仕事	職場体験を通じて専門性の高い知識を得る機会とし、将来の展望として職業選択の一助とし、就労支援の一環とする。	消防署見学や仕事の体験及び防災についての講義。	11月 (全1回)
4	ベビー抱っこダンス	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビー抱っこダンスを行う。	7～9月 (全5回)
5	財団連携事業「はじめてのAOI」	静岡音楽館AOI施設見学を通じて文化施設への理解を図る。	静岡音楽館施設見学とパイプオルガンの鑑賞等を行う。	12月 (全1回)
6	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)
7	マッサージ&ストレッチ	気軽に参加できるストレッチを行うことで、心身の健康、地域の方たちの交流の場をつくる。	地域の方たち身体を動かす機会を提供する。	7月～1月 (全4回)
8	キニナルスキニナルプロジェクト とも広場	子どもたちの憩いの場として施設を開放し交流を図る。また、市民ボランティアの活用を図りまちづくり推進を促進する。	読み聞かせや工作、体験学習等を行う。	6月～2月 (全8回)
9	文学講座	作品の魅力を紹介し、文学への関心の向上を図る。	作品に関する講義を行う。	6月 (全3回)
10	パソコン講座	高齢者のITリテラシー向上を図り、インターネットを活用することにより社会参加の一助とする。	Wordやインターネットの活用を学ぶ中級者対象パソコン講座。	10月～11月 (全2回)
11	メンズキッチン	男性の料理、家事に対する意識を高め、男女共同参画の一助とする。	料理の基礎知識を学び、料理実習を行う。	12月 (全1回)
12	読書交流	図書館職員に読書指南をしてもらい、交流を深める。	読書を通じて交流を深める。	6月～12月 (全4回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
13	冠婚葬祭に活かせる美文字入門	就労層を対象に、体験学習を通じて継続的な学習支援を提供する機会を提供する。	実用的なペン習字の講習会を行う。	6月～7月 (全6回)
14	こどもとうぶプロジェクト	工作や体験を通して自然科学に関心を持つきっかけを提供する。	自然科学をモチーフとした美術、工作、手芸、等を行う。	5月～2月 (全6回)
15	自然科学教室	自然科学について学びながら、麻機遊水地の生物環境についても併せて知る機会を提供する。	自然科学に関する講義を行う。	5月～2月 (全3回)
16	麻機自然観察会	身近な自然に触れることで、市民の環境保全に対する関心を高める。	麻機遊水地に生息する生物を観察する。	5月～2月 (全3回)
17	麻機自然観察マナーブック作成委員会	麻機遊水地自然観察の際に必要な環境保全に関する知識を周知する。	有識者の協力を仰ぎ、自然観察の際に守ってもらいたいマナーブックを作成する。	9月 (全2回)
18	東部医療講座	徳洲会の職員による医療講座を実施し、健康に関する理解を深める。	医療従事者による講話から健康に関する理解を深める。	6月～12月 (全6回)
19	夏休み市場見学	地元の生鮮食料品の流通や経済についての知識を深め、食料品に対する関心を高める。	親子で静岡中央卸売市場を見学し、地域の流通の仕組みについて学ぶ。	8月 (全1回)
20	ALTとあそぼう	地域社会と学校教育の関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	8月 (全2回)
21	ヨガ方式エクササイズ「カキラ」	就労層の女性を対象に健康づくりと仲間づくりを行う。	カキラ(ヨガ方式エクササイズ)を行う。	5月 (全6回)
22	科学実験	科学実験を体験することによって科学への興味関心を深める。	科学的な実験を体験から学ぶ。	9～12月 (全5回)
23	バンダイホビーセンターに潜入！	静岡の地場産業であるプラモデル工場見学を通して、地場産業の知識を深め、関心を高める。	バンダイの工場見学を行う。	8月 (全1回)
24	千代田学区自治会連合会・PTA共催「交通安全教室」	地元自治会と共催し交通安全に対する市民意識の向上を図る。	防犯・交通安全について学ぶ。	12月 (全1回)
25	パパによるベビーマッサージ	父親の子育てに関する知識を深め男女共同参画の機会とする。	父親を対象にベビーマッサージの学習を行う。	5月 (全2回)
26	ライフプランについて	賢い生活設計を学び、今後のライフスタイルを見直す機会を提供する。	資産運用について学ぶ。	2月～3月 (全3回)
27	国際協力について	青年海外協力隊参加者からの体験を聴き国際協力について理解を深める。	青年海外協力隊参加者からの体験を聴き国際協力について学ぶ。	12月 (全1回)
28	子育て講座	家庭教育として学習方法や生活習慣を学び、家庭における支援の方法を保護者に提供する。	小学生の保護者を対象に子どもの学習・生活における家庭での支援方法を学ぶ。	12月 (全3回)
29	クラフトバンドのバッグに挑戦	牛乳パックなどの再生紙でできている地球環境に優しいエコな素材を用い、身近なリサイクルに目をむける機会とする。	クラフトバンドでポケットティッシュケースと手提げバックを作る。	4月～6月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
30	科学体験	身近な体験から科学への興味関心を深める。	科学への興味関心を深める。	10月～11月
31	お茶工場見学	お茶の知識や正しい淹れ方を学び、地場産業である製茶への理解を深める。また、地元企業と連携し、協力関係を強化する。	地元の製茶メーカーに協力を依頼し製茶工場の見学を行い、急須を使ったお茶の淹れ方を学ぶ。	6月 (全1回)
32	資産運用	資産運用について専門家から学び、今後のライフスタイルを見直す機会とする。	資産運用や将来設計について学ぶ。	11月 (全3回)
33	こどもキッチン	子どもの料理に対する意識向上と食育への高揚を図る。	料理実習を行い、食材・調理に関する知識を学ぶ。	6月 (全1回)
34	誰でもかんたん！マジック入門	手品という演芸講座を通して新しい仲間づくりの一助とする。	初心者向けの簡単な手品を学ぶ。	11月 (全3回)
35	大人のための多色刷り講座	大人を対象に多色刷り版画を体験する機会を提供する。	多色刷り版画の作品を作る。	9月 (全3回)
36	こども美術教室 多色刷り版画に挑戦！	小学生を対象に、苦手意識のある授業科目を克服する機会を提供する。	小学校の元美術教員を講師に招き、子どもたちに彫刻刀や絵の具の扱い方を教えながら、多色刷り版画で作品を作る。	8月 (全3回)
37	著名人講演会	地元住民を中心に、様々な分野の興味や関心が高める機会を提供する。	著名人による講演会。	11月 (全1回)
38	キレイに歩くウォーキングレッスン	就職活動中の女性を対象に、履きなれないヒールのある靴で美しく歩くウォーキングを学び、面接や訪問時の印象の向上を図る。	ヒールのある靴で美しく歩くウォーキングを学ぶ。	6月～10月 (全4回)
39	千代田学区自治会連合会・PTA共催「防災・減災講座」	地元自治会と共催し地域防災に対する市民意識の向上を図る。	防災・減災について学ぶ。	3月 (全1回)
40	東部和菓子教室	「東部和菓子同好会」との協働講座で、和菓子を通して、日本の伝統技術への関心を深める。	初心者向けに和菓子作りを学ぶ。	6月～10月 (全3回)
41	防災講座	災害時の避難所運営について学び、有事の際に対応できる人材を育成する。	避難所の運営をゲームを通して学ぶ。	2月 (全4回)
42	木と暮らす北欧の暮らし	静岡市美術館で開催予定のデンマークデザイン展に合わせて北欧のデザインについて知る機会を提供する。	北欧での就労経験のある家具職人に北欧のデザインについて学び、木工制作を体験する。	9月～10月 (全1回)
43	麻機遊水地の保全について	麻機遊水地環境保全について学び理解を深める。	麻機遊水地の自然に携わる方を講師に招きに講義を行う。	2月 (全1回)
44	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

## (北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学北部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	～子育て応援プロジェクト～ココロをつなぐ子育て講座	子育て中の保護者に対し、子育ての悩み解決の場、仲間づくりの場を提供する。	学習と仲間づくり	5月～7月 (全5回)
3	メンズキッチン	センター利用団体と共催事業を行い、団体の活動の活性化を促し、知識や技術を市民に還元する。男女共同参画について考える。	男性を対象とした料理講座。	5月～6月 (全3回)
4	ヨーロッパ歴史紀行	世界の歴史を見渡すことにより、異文化理解の機会を設ける。	世界の歴史や遺産について学ぶ。	2月 (全3回)
5	夏休み英語体験 ALTとあそぼう	地域社会と学校教育との関わりを深め、子どもの国際理解、異文化への関心を育む。	ALT(外国語指導助手)と交流し、英語を学習する。	8月 (全2回)
6	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	10月～11月 (全5回)
7	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	10月～11月 (全5回)
8	スマホ入門講座	ITリテラシーの向上を図り、スマートフォンの活用による社会参加の一助とする。	初心者向けのスマートフォン講座。	10月 (全1回)
9	～子育て応援プロジェクト～ママの就活応援講座	子育て中または子育てが一段落した社会復帰を目指す女性を応援する。	子育てをしながら働くために知っておくと便利な制度や取り組みを学ぶ。	5月 (全3回)
10	めざせ！セミのぬけから博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	8月 (全1回)
11	子ども実験教室	科学実験を通して、自然科学や科学技術に対する興味関心を喚起する。	科学実験教室や科学工作。	8月 (全2回)
12	古布リメイク講座	古布をリサイクルし有効活用することで環境問題を考える機会とする。	自宅に眠る古布のリメイクについて学ぶ。	2月 (全3回)
13	理学療法士による運動講座	基礎体力のつけ方や運動に関する学習機会を提供し、市民の健康増進に寄与する。	理学療法士の指導による体操。	1月 (全3回)
14	防災講座	大地震等の不測の事態に備え、慌てず冷静な対処ができるような知識を身につける。	災害時のスマホの使用手法と防災センターの見学。	9月 (全2回)
15	おはなしバスケット	市民団体との共催事業を行い、市民団体の能力開発と子ども達に絵本に触れる機会を提供する。	絵本の読み聞かせや工作。	通年 (全6回)
16	～子育て応援プロジェクト～飾ってもかわいいオムツケーキ作り	元気な赤ちゃんの誕生を願ったり、赤ちゃんの誕生日のお祝いとして制作し、健やかな成長を願う。	オムツケーキを作成する。	4月～5月 (全3回)
17	～子育て応援プロジェクト～親子リトミック教室	親子でリトミックを楽しむ機会を設け、仲間づくりに繋げる。	親子でリトミックを体験する。	夏 (全4回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
18	～子育て応援プロジェクト～ベビー抱っこダンス	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間づくりと育児不安の解消に寄与する。	抱っこ紐を使用したダンスを学ぶ。	秋 (全5回)
19	キニナルスキニナルプロジェクト ～子育て応援プロジェクト～ママと子どものお楽しみ会	未就学児親子が楽しめるイベントを催し、地域の同世代の交流の場とする。	ママと子どもと一緒に参加できるお楽しみ会を開催する。	冬 (全1回)
20	クリスマス会	クリスマスにちなんだ絵本の読み聞かせや手遊び等親子の触れ合いの機会とする。	クリスマスお楽しみ会。	12月 (全1回)
21	～子育て応援プロジェクト～ベビーマッサージ	母親同士の仲間づくり、親子の触れ合いの機会を提供する。	ベビーマッサージの体験と仲間作り。	4月～5月 (全5回)
22	～子育て応援プロジェクト～親子向け体験講座	親子での触れ合いの機会を提供し、子どもの健全教育に寄与する。	工作や料理等。	夏 (全3回)
23	静岡の食材料理(スイーツ)	静岡の食材を使用した料理講座を催すことで、地産地消について学ぶ機会とする。	静岡の食材を使用したスイーツづくり。	夏 (全3回)
24	和食の基本	欧米化する食事情に対し、日本の米、味噌、醤油等和食を見直し良さを学ぶ機会とする。	和食についてダシの取り方等基本から学ぶ。	秋 (全3回)
25	お一人様の老後を考える	一人で人生を歩むことを受け止め、残りの人生を豊かに過ごすヒントを提供する。	お一人様が豊かに生きていくための講義等。	冬 (全3回)
26	日本銀行見学	お金がどこから来てどのように流れていくのかを学び、日本経済に触れる機会とする。	日本銀行の見学。	9月 (全1回)
27	北部歴史探訪	歴史について学び、郷土を知り、教養を深める。	日本の歴史についての講義。	春 (全3回)
28	彩り暑中見舞い作り	人間国宝芹澤銈介の手法を用い、型絵染の絵葉書を制作することで技術を学び、郷土理解を深める。	芹澤銈介美術館の見学と芹澤銈介の手法を使用した型絵染の暑中見舞いの絵葉書づくり。	6月 (全4回)
29	イ草が香るしめ縄作り	日本の文化である畳の素材「イ草」を使用し、日本の文化について再考する。	イグサを使用したお正月飾りの作成。	12月 (全2回)
30	郷土のおはなし	静岡の歴史や民話などについて学び、郷土愛を深める。	静岡の民俗学と妖怪の講義。	8月 (全2回)
31	オクシズ探検隊	オクシズの文化を知り、静岡についての理解を深める。	オクシズや北部界隈の散策講座。	秋 (全3回)
32	協働企画運営講座	施設利用団体と共催で事業を開催し、団体の活動の活性を図り、知識や技術を市民に還元する機会とする。	利用者団体との協働企画運営講座。	秋 (全4回)
33	キニナルスキニナルプロジェクト 賤機山植樹を体験しよう	市民団体と協力し、地域の山に植樹することで、市民に自然の大切さを伝える。	賤機山の植林に参加する。	3月 (全1回)
34	北部女性学級	女性の仲間づくりと教養の深化を図る。	女性のための趣味、教養講座を開催する。	秋 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
35	静岡市美術館関連講座	美術作品や画家について学び、作品を鑑賞することで教養を深める。	静岡市美術館の学芸員による講義と静岡市美術館の見学。	夏 (全2回)
36	工場見学と概要について	子ども達の夏休みシーズンに工場見学を行い、地場産業に興味を持つ機会とする。	工場見学。	8月 (全1回)
37	プチみのり大学	高齢者の日常の不安の解決と、健康づくりについて考える機会とする。	頭の体操、体の体操、栄養面などから高齢者の生活について学ぶ。	冬 (全5回)
38	スプリングコンサート	家族で楽しめるコンサートを地域の生涯学習センターで開催し、地域に対する文化芸術の振興を図る。	大学生によるコンサートを開催する。	3月 (全1回)
39	文化講座	日本の古典を学び、教養を深める。	江戸時代の民俗や文学について。	7月 (全3回)
40	文学講座	活字離れの進む現代において、有名作家の作品を取り上げ読書の楽しさに触れる機会を提供する。	現代の作家の作品を取り上げ、解説する。	9月 (全3回)
41	初心者のための俳句講座	地域の自然を俳句に詠むことにより、郷土の理解と教養を深める。	初心者のための俳句の作り方と吟行。	秋 (全4回)
42	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(薬科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学薬科学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級	小学生の保護者を対象に、子育てに役立つ知識を習得し、親子の円滑なコミュニケーションと子どもの健全な育成に繋げ、保護者同士の仲間づくりを目指す。	子どもの心理について多方面からとらえた講義を行う。	5月～7月 (全5回)
3	男女参画多文化共生課共催事業	男女参画多文化共生について理解を深める。	男女参画多文化共生を理解する講座。	春 (全1回)
4	戦争のおはなし	戦争を知らない世代に戦争の悲惨さを伝え、二度と繰り返さないように伝えていく。	戦争時代を生き抜いた方の実体験を聞く。	7月～8月 (全1回)
5	ALT講座	小学校における外国語学習の導入後に高まる市民ニーズに応え、夏休み中の児童の居場所づくりの一助とする。	ALTと交流し、英語を学習する。	7月～8月 (全2回)
6	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	9月～10月 (全5回)
7	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	9月～10月 (全5回)
8	就労応援講座	就労を支援する講座を開催し、就労意欲を上げ、社会に貢献することを学ぶ。	勤労意欲を高めたり、就労に悩む方々を実技的な面や心理的な面から支援する講座。	冬 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
9	四季の星座	四季の星空を観察することで、自然に対する興味関心を喚起する。	春夏秋冬、それぞれのシーズンで星空を観察し、スライドによる星座の説明を行う。	通年 (全4回)
10	わらしな自然探検～春夏編～	動植物の観察を行うことにより、自然に対する興味関心を喚起する。	鳥類や植物、昆虫、水生生物の観察。	春夏 (全3回)
11	わらしな自然探検～冬春編～	動植物の観察を行うことにより、自然に対する興味関心を喚起する	鳥類や植物、昆虫の観察。	冬春 (全3回)
12	綿講座～種まきからの紡ぎと織り～	綿の栽培から織り方までの一連の作業を学び、手づくりの良さの発見と、綿を取り巻く自然環境について学ぶ機会とする。	綿の栽培方法を知り、綿の紡ぎ方や織り方を学ぶ。	5月～12月 (全5回)
13	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)
14	静岡ガス共催・食育講座	環境に優しい料理作りについて学び、家庭でもエコな生活を心がける機会とする。	環境に優しい料理講座。	冬 (全1回)
15	始めよう。健康体操	適度な運動は体力的にも精神的にも良い効果を及ぼすということについて考え日頃の運動不足を解消する機会とする。	ストレッチなどの体を動かす講座。	秋 (全5回)
16	健全育成会共催・防犯フェア	地域の防犯について考える機会を提供する。	防犯に関する講演会と服織中学校吹奏楽部によるコンサート、豆まき。	1月 (全1回)
17	藁科図書館共催・クリスマスお楽しみ会	子どもや親子を対象に読み聞かせや手遊びを行うことにより、健全な情操を育む機会を提供する。	クリスマスに関する読み聞かせや手遊び	12月 (全1回)
18	夏休み子ども美術教室	藁科地域在住の芸術家から、自然の素材を活かした創作活動を学ぶことで、子ども達の自然に対する興味関心を喚起し、健全な情操教育に繋げる。	小学生を対象に美術作品を制作する。	夏 (全3回)
19	わらしな牧場体験	牧場体験を行うことにより、生き物の命の大切さを学び、職業としての農林漁業を知る。	牧場を訪れ、牛の餌やりや、採れたての牛乳を使用したバター作りを行う。	9月 (全1回)
20	わらしなお茶摘み体験講座	お茶摘みを体験することにより、第1次産業への理解を深める。地元の食材について学び、地産地消について考える機会とする	お茶摘み体験を行う。	6月 (全1回)
21	ライフプラン講座	ライフプランについて予め学んでおくことにより、いざというときに慌てず対応できるようにする。	ライフプランについて学ぶ。	秋 (全2回)
22	ぶらり歴史散策講座	藁科地域の歴史や自然環境などに目を向け新しい気づきを得ることにより、郷土愛に繋げる。	藁科地域の名所、旧跡を訪ねる。	春 (全1回)
23	中勘助関連講座	中勘助文学記念館や中勘助文学の顕彰事業。	中勘助の作品や中勘助文学記念館に関連する講座。	秋 (全1回)
24	郷土玩具おかんじゃけ作製講座	地元で伝わる郷土玩具を作製することで、地域の歴史や産業を知り、伝承していく。	藁科の郷土玩具、おかんじゃけについて学ぶ。	6月～7月 (全3回)
25	藁科図書館共催・地歴講座	静岡市の地理や歴史について深く知ることで、郷土愛を育む。	静岡市の地理や歴史に関する内容について、てくてくマップに掲載されている地域から選定し講義を行う。	冬 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
26	わらしなステキを歩いてつなぐてくてくマッププロジェクト マップを使用した散策講座	市民が作成したてくてくマップを使用し、地域の魅力を再発見し、郷土愛に繋げる。	前年度までに刊行したてくてくマップを用い、散策講座を行う。	春 (全1回)
27	わらしなステキを歩いてつなぐてくてくマッププロジェクト 写真講座	デジタルカメラの使用方法を理解し、地域の風景や植物などの写真を撮ることで写真技術の習得と郷土愛に繋げる。また、てくてくマップの写真部隊として活躍の場を設け学習成果を残す。	写真の撮り方の基礎を学び、地域の写真を撮る。てくてくマップ作成時の写真部隊としての活動を目指す。	夏 (全4回)
28	キナナルスキナナルプロジェクト わらしなステキを歩いてつなぐてくてくマッププロジェクト てくてくマップ作成事業	藁科地域を散策しながらその土地の魅力的なものを発見し、マップにまとめることにより地域の情報発信に繋げていく	藁科地域を散策しながら地域の魅力を探し、地図にまとめる。	9月～1月 (全6回)
29	キナナルスキナナルプロジェクト むかしあそびの学校プロジェクト こども遊び塾！まりつき&おりがみ	高齢者から若者、子どもまで集まり、世代間交流の場を提供する。	地域の高齢者から昔ながらの遊び方について学ぶ。	11月～1月 (全3回)
30	服織地区社会福祉協議会との共催講座	地域の団体とセンターが共催で事業を行い、服織地区の健全育成や人材育成に繋げる。	服織地区社会福祉推進協議会と共催で講演会を行う。	7月 (全1回)
31	子ども太鼓教室	夏休み期間中の小学生を対象に太鼓教室を行い、日本の伝統文化に触れ、仲間と演奏することにより協調性を身に着ける。	小学生を対象とした和太鼓教室。大人太鼓教室と同時期の開催とし、最終回は合同で発表会を行う。	7月～8月 (全6回)
32	大人太鼓教室	和太鼓という楽器に触れ、日本の文化を知り、和楽器の良さを知る機会とする。	成人を対象とした和太鼓講座。子ども太鼓教室と同時期の開催とし、最終回は合同で発表会を行う。	7月～8月 (全6回)
33	型絵染で年賀状を作ろう	人間国宝「芹沢銈介」の手法を用い、年賀状を創作することで、職人技について学び、地元の偉人について知る機会とする。	芹沢銈介美術館の見学と、型絵染の手法を用いた年賀状作成講座。	10月～11月 (全4回)
34	クリスマスオーケストラコンサート事業	地域の生涯学習センターでコンサートを開催することによりファミリーでも気軽に音楽に触れる機会を提供する。	NPO法人静岡県オーケストラスクールによるニューイヤーコンサート。	冬 (全1回)
35	服織中学校吹奏楽部コンサート	地域の学校と連携し、生徒の部活動の成果を地域に還元することで地域の若手の人材育成の機会とする。	服織中学校吹奏楽部によるコンサート。	夏 (全1回)
36	市美連携事業	財団内の連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、各地域での文化振興を図る。	文化施設と連携で展覧会の見学や講義を行う。	秋 (全1回)
37	AOI連携事業	財団内の連携を強化し、専門的な知識を地域の生涯学習センターで広めることにより、各地域での文化振興を図る。	静岡音楽館AOIの学芸員を招き、クラシックの音楽に関する講義を行う。	秋 (全1回)
38	藁科図書館共催・古文書講座	地域に関する内容の古文書を取り上げ、読み解くことにより、地域理解に繋げ、教養を深める。	藁科図書館と共催で古文書基礎解説講座を行う。	2月～3月 (全5回)
39	障害者対象美術講座	創造活動を通して、美術に親しむ心を育て豊かな情操を養う。受講者同士触れ合う事で、自立に必要な社会性を育む。	障がいがある方を対象に様々な画材を使用し、絵画や立体作品の作成を行う。	夏 (全3回)
40	生涯学習団体公募事業①	センター利用団体と共催で事業を行うことにより、団体のノウハウを地域に還元し、団体の人材育成に繋げる。	藁科生涯学習センターで活動している団体の特色を活かした講座を行う。	冬 (全3回)
41	文学講座	活字離れの進む現代において、漱石文学から日本文学の良さを再発見し、読書による心の豊かさを育む機会とする。	夏目漱石の作品の紹介と登場人物、時代背景についての講義。	春 (全3回)
42	公共機関との共催講座	静岡市等が取り組む市政について広く市民に紹介し、日常生活で有効活用していただく機会を創出する。	静岡市の公共的機関の職員による市政についての講義。	夏 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
43	料理講座	日々の生活を心豊かに過ごせるように、料理講座を通して食に注目する機会とする。	毎日の食事が楽しく充実する調理実習を行う。	春 (全2回)
44	カリグラフィー講座	身近な家族や友人との心の触れ合いを持つきっかけ作りとする。	感謝の気持ちやお祝いのメッセージを、カリグラフィーという手法を用いて形にする。	春 (全3回)
45	蘆科地域史跡関連講座	小瀬戸にある石切場について学ぶことで、地域の史跡に関する興味を深める。	石切場について学ぶ。	春 (全1回)
46	生涯学習団体公募事業② 駿河竹千筋細工体験講座	センター利用団体と共催で事業を行うことにより、団体のノウハウを地域に還元し、団体の人材育成に繋げる。	ものづくりを通して、日々の生活に潤いを感じる機会とする。自然素材を使い、季節を感じる実用的な作品づくりを行う。	春 (全3回)
47	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学西奈学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	家庭教育学級 思春期子育て講座	家庭教育に関する学習を通じて、保護者同士の交流を促すとともに、子どもたちの健全な育成に寄与する。	子育て支援に関する講座を実施する。	10月～12月 (全5回)
3	地域に住む外国人による文化比較講座	異文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。	異文化に関する講義を実施する。	2月 (全1回)
4	時事問題に関する講座	政治や経済に関する情報を提供することで、市民の社会参画への意識の向上を図る。	時事問題に関する座学を実施する。	1月 (全2回)
5	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	5月～6月 (全5回)
6	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	5月～6月 (全5回)
7	仕事に役立つコミュニケーション能力向上講座	仕事に必要な知識を提供することで、市民の自己啓発の一助とする。	仕事におけるコミュニケーション能力の向上に関するワークショップを実施する。	2～3月 (全3回)
8	大学生による子ども向け学習講座	教員志望の大学生と小学生の交流機会を設け、地域における異世代交流を促進する。	ゲームを通じて算数等の基礎を学習する。	9月～12月 (全3回)
9	大人向け自然観察講座	地域の動植物に触れる機会を提供することで、市民の自己啓発の一助とする。	梶原山や長尾川等で自然観察会を実施する。	10月～11月 (全2回)
10	子どもの科学講座	自然や科学に関する学習を通し、子ども達の環境問題に対する関心を育む。	自然や環境に関する座学とワークショップを実施する。	8月 (全1回)
11	男女参画・多文化共生課共催事業	多文化共生に関する課題とその解決に向けた取り組みを紹介し、課題に対する市民の意識の向上を図る。	多文化共生に関する講義を行う。	1月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
12	防災講座	防災に関する知識を普及し、市民の防災意識の向上を図る。	防災に関する講義と非常食を活用した調理実習を行う。	8月～9月 (全2回)
13	冬のお楽しみ会	児童に対して本に親しむ機会を提供することで、青少年の健全な育成に寄与する。	本の紹介や読み聞かせ等を実施する。	12月 (全1回)
14	男性のための健康料理講座	男性に対して料理の基本や健康に配慮した食事づくりを学ぶ機会を提供し、男性の家事参加を推進する。	健康に配慮した献立や料理の基本を学び、調理実習を行う。	10月～11月 (全3回)
15	旬の食材を活用した料理講座	旬の食材や家庭で気軽に実践できる料理に関する学習機会を提供し、食に対する意識の向上を図る。	旬の食材についての講義と調理実習を行う。	11月～12月 (全3回)
16	資産運用入門講座	資産運用に関する知識を提供することで、豊かな人生設計や資産形成の一助とする。	資産運用の基礎に関する座学を実施する。	9月 (全3回)
17	地域の古文書に関する研究成果発表会	地域住民の郷土史に関する学習活動を支援し、地域における歴史文化の振興を図る。	地域に残された古文書を調査研究し、その成果に関する講演会を実施する。	2月 (全2回)
18	しずび出前講座「絵本の絵を読む」	気軽に美術に親しめる機会を提供し、地域における文化振興の発展に寄与する。	静岡市美術館の協力により、絵本に関する講演を実施する。	12月～2月 (全2回)
19	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)
20	地域の民話伝承講座	郷土の民話を紹介することで、地域における歴史文化の振興を図り、市民の郷土への愛着を育む一助とする。	郷土に伝わる民話を学び、読み語りのワークショップを体験する。	10月～11月 (全3回)
21	大学公開講座	高度な専門的知識や学習手法に触れる機会を提供し、市民の学習意欲の向上に繋げる。	大学の資源を活かした講座を実施する。	9月～10月 (全3回)
22	古文書解読講座	古文書を解読する為の基礎知識を学ぶ場を提供し、地域の歴史研究に携わる人材の育成に寄与する。	古文書の解読に関するワークショップを実施する。	9月～10月 (全5回)
23	地域の歴史探訪	地域資源を活用した学習を通じ、地域における歴史文化の振興を図り、市民の郷土への愛着を育む一助とする。	瀬名地域の史跡や文化財等に関する講義と現地見学を行う。	10月～11月 (全3回)
24	キニナルスキニナルプロジェクト あそぼうあそぼうABC	外国語を専攻する短大生とともに講座を企画し、生涯学習の指導者として次世代を担う人材の育成に寄与する。	短大生が企画した欧米文化に関するワークショップを実施する。	7月～12月 (全5回)
25	学生によるコンサート事業	地域住民が気軽に文化芸術を鑑賞できる機会を設けることで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	学生が出演するコンサートを実施する。	11月 (全1回)
26	終活講座	人生のエンディングプランについて学ぶ機会を提供し、豊かな人生設計や生きがい創出の一助とする。	人生のエンディングプランに関する講義を実施する。	9月 (全2回)
27	外国の文化体験講座	異文化に触れる機会を提供することで、国際理解の促進を図る。	外国の文化に関する講義とワークショップを実施する。	7月～8月 (全2回)
28	静岡音楽館AOI連携講座	音楽等の専門分野について気軽に学習できる機会を提供し、地域における文化振興の発展に寄与する。	クラシック音楽の入門講座を実施する。	12月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
29	英語入門講座	英語を使った観光案内やコミュニケーション等を学ぶ場を提供し、地域における異文化交流の促進に寄与する。	英語を使った観光案内やコミュニケーションの回り方を学ぶ。	6月～7月 (全3回)
30	親子でフラダンス	フラダンスの体験を通して子育て世代の交流を促進する。	親子対象のフラダンスの体験講座を実施する。	7月～8月 (全4回)
31	生涯学習団との協働企画運営講座	生涯学習団体と共に事業を企画することで、地域における生涯学習活動の活性化を図る。	生涯学習団体と協働企画運営する講座を実施する。	5月～6月 (全3回)
32	キニナルスキニナルプロジェクト むかしあそび学校プロジェクト「コマ回しに挑戦」	昔あそびの体験を通じて異なる世代が互いの生活文化や価値観を共有する場とし、世代間交流の促進を図る。	コマの回し方や技を習得するワークショップを行い、最終回は他の施設と合同の交流会を行う。	12月～1月 (全4回)
33	やさしいヨガ	ヨガの体験を通して市民の健康意識の向上と交流を推進し、地域の生涯学習活動の活性化に繋げる。	初心者向けのヨガの体験講座を実施する。	5月 (全3回)
34	木版画で年賀状をつくらう	木版画を制作する機会を提供することで、地域における芸術文化の振興に寄与する。	木版画の制作方法に関する実技講座を実施する。	10月～11月 (全3回)
35	ベビー抱っこダンス	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間づくりと育児不安の解消に寄与する。	首の座った乳児と母親を対象とした抱っこダンスの体験と交流会を行う。	4月～8月 (全5回)
36	一人暮らし入門講座	学生や勤労者に向けた家事の入門講座を開催し、日頃施設を利用しない若年層の生涯学習活動を促進する。	一人暮らしに役立つ整理収納術や料理の基本等に関する講義とワークショップを実施する。	1月～2月 (全3回)
37	堆朱のアクセサリーづくり	工芸の魅力を再認識する機会を提供し、地域における文化振興に寄与する。	堆朱(ついしゅ)を用いたアクセサリーの制作を体験する。	5月 (全3回)
38	駿河竹千筋細工の体験講座	静岡市の産業を紹介することで、地域産業に対する理解の向上を図る。	駿河竹千筋細工の制作に関する実技講座を実施する。	6月 (全2回)
39	理学療法士に教わる運動講座	健康や医療等に関する知識を提供することで、健康に対する意識の向上を図る。	理学療法に関する実技講座を実施する。	1月～2月 (全3回)
40	常葉大学短期大学部連携事業	短大生とともに若年層向けの講座を企画し、生涯学習の指導者として次世代を担う人材の育成に寄与する。	若年層向けの体験講座を実施する。	12月 (全1回)
41	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	3月 (全1回)

(南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学南部学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	女性学級 みなみウーマンカレッジ	各分野の講師を招き、女性らしく潤いのある生活空間を過ごすため、様々な情報を提供すると共に、参加者同士の交流を深め仲間作りの場とする。	女性を対象とした、一般教養、現代的な課題などを取り上げた総合学習講座。	6月～12月 (全6回)
3	パパと一緒に遊ぼう ふれあいあそび	男女共同参画社会の推進、男性の育児参加支援。	父子を対象としたふれあい遊び講座。	7月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
4	パパと一緒に遊ぼう 木工工作	男女共同参画社会の推進、男性の育児参加支援。	父子を対象とした木工講座。	2月 (全1回)
5	総合学習「いきいき塾」	市民の生涯学習支援。 地域団体との共催による団体支援、育成。	男女共同参画をはじめとする総合教養講座。	6/21～10/19 (全5回)
6	駿河凧の講座	地域の伝統文化を学ぶ。	駿河凧の製作体験	10月 (全1回)
7	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	6/1～6/29 (全5回)
8	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	6/1～6/29 (全5回)
9	タブレット講座	市民のITリテラシー向上を図る。	高齢者向けのタブレット講座	秋 (全1回)
10	ビジネスに関する講座	職業に関する知識・技能を身に着ける。	就業に当たって有用な技能を身に着ける講座。	秋 (全4回)
11	キナナルスキナナルプロジェクト なんぶ花いっぱいプロジェクト	花と緑を愛する市民の育成。 市民の環境意識向上を図る。	園芸、花壇の作り方、育て方の基本を学び、実践する。	4/19～3/14 (全10回)
12	花のマップ作り	花と緑を愛する市民の育成。 市民の環境意識向上を図る。	市民から情報を集め、花に関する地図を作成する。	夏 (全3回)
13	めざせ！セミのぬけがら博士	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興の発展に寄与する。	セミの抜け殻を採集し、種類の判別方法を学ぶ。	8月 (全1回)
14	山へ行こうよ！安全登山のすすめ	生涯学習団体の支援、育成。登山を通じて花とみどりを愛好する市民を育成する。	安全に登山を行うために必要な装備や知識を学ぶ。	4/16 (全1回)
15	環境講座	環境問題についての意識を高める。	環境問題について学ぶ講座。	夏 (全2回)
16	鍛錬・健康講座	トレーニングによって健康を増進する。	トレーニングを実践的に学ぶ講座。	秋 (全4回)
17	SBS健康増進センターとの共催事業	行政団体と共催し、正しい医療知識を身につける。	医療、健康に関する講演会。	7月 (全1回)
18	SBS健康増進センターとの共催事業	行政団体と共催し、正しい医療知識を身につける。	医療、健康に関する講演会。	10月 (全1回)
19	自力整体で免疫力アップ！	心身の健康増進、生活習慣病の防止。	免疫力をあげるための講義と実技。	秋 (全4回)
20	考えよう！おいしく食べる防災食レシピ	災害時を想定した料理実習を通じて防災知識を普及し、意識啓発を行う。	災害時における食事についての知識を学び、災害時を想定した料理実習を行う。	10月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
21	キッズお仕事体験	防災意識の向上、児童のキャリア教育。	消防署での仕事を見学、体験する。	8月 (全1回)
22	南部総合防災研究室	市民の防災意識を高める。	防災に関する講座、実技。	秋 (全6回)
23	親子フープ体操	未就学児の心身発達をサポートし、親子の交流を深める場を提供する。	親子でフープやボールを使った体操を体験する。	秋 (全3回)
24	プロから学ぶ天ぷら	調理を通して食材に関する意識を高める。	プロに学ぶ料理実習。	夏 (全1回)
25	するが駿彩キッチン	駿河区生涯学習センターの連携。地域の特産物を学び、地産地消や食の安全について考える。	地産食材を用いた料理講座。	秋 (全1回)
26	親子で挑戦！ 闘茶体験	地域の茶産業への理解、茶文化の普及啓発。	闘茶を体験し、静岡の茶について学ぶ。	夏 (全1回)
27	料理講座	調理を通して食材と健康に関する意識を高める。	調理実習。	秋 (全2回)
28	終活講座	高齢者が将来設計を考えるきっかけを提供する。	人生のエンディングプランを考える。	冬 (全3回)
29	南部歴史塾	郷土の歴史や文化を学び、郷土への愛好心と、歴史、文化への理解を深める。	郷土の歴史について学ぶ。	冬 (全5回)
30	静岡の民俗学	郷土の民俗を学び郷土への愛好心と、文学への理解を深める。	郷土の民俗について学ぶ。	冬 (全3回)
31	キニナルスキニナルプロジェクト 南部郷土史大学	郷土史のテーマを決め、調査研究をすることで新規講師の発掘と育成を図る。	郷土史について調査研究し、発表の場を設ける。	5月～3月 (全12回)
32	芹沢銈介美術館 染物講座	地元で活動している染織家から色彩学や染色を学び、芹沢美術館の展示鑑賞により伝統工芸を知ると共に、地場産業への理解を深める。	織物、染め物の作品制作、芹沢銈介美術館の見学。	秋 (全3回)
33	望月のものがたり	静岡市における望月姓のルーツと郷土の偉人を紹介し、郷土の理解を深める。	望月姓のルーツ、功績を紹介する。	冬 (全4回)
34	生活応援ボランティア講座	公的制度・サービスのみでは支えられない生活課題に対して、地域社会で支える仕組み及び担い手の育成を目指す。	ボランティアの基本、福祉の現場で活動する支援者の話を聞き、生活支援活動について学ぶ。	秋 (全5回)
35	災害ボランティア講座	地域防災力の向上、災害時に地域で活動できるボランティアの育成	災害時に求められるボランティア活動について学ぶ。	3月 (全1回)
36	キニナルスキニナルプロジェクト 旧マッケンジー住宅演奏会 春のピアノ・コンサート	地域の文化財の継承、保全意識の高揚。市民主体のまちづくりを推進する人材の育成、市民の音楽文化の推進。	静岡の名手たち合格者によるピアノ・コンサート。	5/28 (全1回)
37	旧マッケンジー住宅演奏会 秋の室内楽	地域の文化財の継承、保全意識の高揚。市民主体のまちづくりを推進する人材の育成。市民の音楽文化の推進。	アマチュアアンサンブルによる室内楽コンサート。	10月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
38	しずび出前講座 平和とゲルニカ シャガールとピカソ	美術に関する教養を深める。	美術に関する講演。	秋 (全1回)
39	しずび出前講座 等伯か永徳か	美術に関する教養を深める。	美術に関する講演。	秋 (全1回)
40	ヴァーグナーとブラームス	音楽に関する教養を深める。	二人の作曲家に関する講演会。	10/6 (全1回)
41	富士山事業	郷土に対する愛着を深める。	富士山に関する知識を学ぶ講座。	夏 (全1回)
42	駿河区展示	駿河区生涯学習センター内の連携強化	駿河区に関した展示	秋 (全1回)
43	広報事業	地域住民に施設や利用団体の情報を提供し、生涯学習を推進する	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学長田学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流とおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	長田家庭教育学級	家庭教育に必要な知識を学び、幼保園とは異なる枠組みの交流、仲間づくりを目指す。	家庭教育に係る知識の習得と仲間づくりを目指す。	5月～7月 (全5回)
3	駿河区展示事業	駿河区の魅力づくり事業のひとつである、地域の特性のPR活動の機会を創出することを支援する。	駿河区に関わる展示を行う。	9月 (全1回)
4	丸子川クリーン活動	連合自治会町内会と連携し、地域とのつながりを強化する。環境美化と地域コミュニティの醸成をはかる。	丸子川沿い土手約7kmの清掃と草刈りを行う。	11月 (全1回)
5	長田生涯学習センター利用者団体連絡会総会イベント	地域住民に長田生涯学習センターと長田生涯学習センター利用者団体連絡会の認知を高め、センター利用を促進する。	利団連の活動報告と、講演会や音楽会の開催。	3月 (全1回)
6	日本語教室「おさだ」	住みやすいまちづくりの一環として、地域に根差した国際交流をはかる。	在住外国人への日本語学習指導、生活悩み相談。	4月～3月 (全1回)
7	時間旅行	異文化交流・国際理解のきっかけづくりとする。	静岡在住の外国人から、出身国の言語や風土を学ぶ。	秋 (全1回)
8	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	9月～10月 (全5回)
9	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	9月～10月 (全5回)
10	就労支援講座	仕事に必要な知識を学び、市民の自己啓発の一助とする。	就労支援にかかる講座を行う。	1月 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
11	理科自由研究のテーマをみつけよう！	児童の科学への関心を高める。地元在住の元教師らの研究活動の推進と地元人材を活用する。	身近なものを使った理科実験教室。	7月 (全1回)
12	健康支援課共催講座①	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	8月 (全1回)
13	健康支援課共催講座②	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	9月 (全1回)
14	健康支援課共催講座③	生活習慣を改善するための行動変容に繋げる支援をする。	健康な食生活を送るための料理講座を実施する。	12月 (全1回)
15	駿河区生涯学習センター連携事業「防災講座」	防災の心得を学び、日頃の防災に役立てると共に、災害現場での体験談等を聞くことで、防災意識を高める。	防災講座を実施する。	秋 (全1回)
16	春のリトミックあそび	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリトミックを実施する。	4月～7月 (全11回)
17	秋のリトミックあそび	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリトミックを実施する。	9月～11月 (全11回)
18	冬のリトミックあそび	市民団体と協働し、地域の親子交流を促進する。	親子対象のリトミックを実施する。	12月～3月 (全11回)
19	じいじばあばとあそぼう！「じいじばあばと手打ちうどん作り」	世代間交流を促進し、また手づくりを通して食育に繋げる。	祖父母世代と孫世代でうどん打ちをする。	5月 (全1回)
20	駿河区生涯学習センター連携事業「するが駿彩キッチン」	地元特産物の紹介と、料理を通して地産地消を推進する。	長田地区特産物を使った料理講座をする。	12月 (全2回)
21	ライフプラン講座	知っておきたい金融リテラシーや生活設計等を学ぶ。	金融リテラシー、生活設計等を学ぶ。	8月 (全2回)
22	おさだ歴史ウォーキング	長田地区をウォーキングすることで地域の魅力を再発見する。	センター周辺をウォーキングする。	4月 (全1回)
23	郷土史講座	地域の魅力を再発見し、センター地元への理解と愛着をより一層深める。	静岡市の魅力を歴史から学ぶ。	1月 (全3回)
24	おさだファミリーコンサート	センター利用団体と共催し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	6月 (全1回)
25	おさだクリスマスコンサート	センター利用団体と共催し、親子で楽しむ音楽鑑賞を通じ地域の音楽振興の一助とする。	親子連れが参加できるコンサートを実施する。	12月 (全1回)
26	協働企画講座	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、団体活動を支援する。	初心者のための踊り講座を実施する。	5月 (全5回)
27	おさだの海シリーズ「水難対処講座」	水難にあったときの対処法を学び、海で安全に遊べるような知識を習得する。	水難にあったときの対処法を学ぶ。	7月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
28	おさだの海シリーズ「ビーチコーミング」	ビーチコーミングを通して地元の海の環境に関心を持ち、また、潮の流れや海洋環境について興味を持つ機会をつくる。	ビーチコーミングをし、その後、ビーチコーミングで拾ったものを使った制作を行う。	10月 (全1回)
29	おさだの海シリーズ「お魚さばき方教室」	魚の調理法を学ぶことで、魚の美味しさを再発見する。	魚のさばき方、調理方法を学ぶ。	2月 (全2回)
30	おさだの海シリーズ「用宗漁港でシラスを知ろう」	長田地区にある用宗漁港を訪ね、地元の産業について理解を深める。	用宗漁港を訪ね、地元産業について理解を深める。	8月 (全1回)
31	おさだの海シリーズ「駿河湾をもっと知ろう」	海の魅力を知り、海への関心を高める。	駿河湾についての講演会を実施する。	8月～9月 (全3回)
32	地域人材を探る	センター利用者や地域住民の中から、活躍する人材を探り、センターの活性化につなげる。	地域活性事業を探る。	4月～3月 (全1回)
33	PPバンドものづくり講座	身近にある素材を使ってもものづくりを行い、生涯学習活動推進の一助とする。	PPバンドを使ったものづくりを実施する。	6月 (全1回)
34	中学生発案講座	中学生の企画を元に講座を実施し、学生自身が地域の魅力を再発見し、センター・地元への理解と愛着をより一層深める。	中学生発案の講座を実施する。	2月 (全1回)
35	日本茶を飲もう！楽しもう！	日本茶の普及を推進する。	お茶の講座を実施する。	10月～11月 (全4回)
36	長田のまちの絵を描こう	オリンピック文化プログラムを見据え、地域の文化力を高めることを図る。	長田地域の史跡や名所を調べてそれを元に絵を描く。	5月～12月 (全8回)
37	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの歌～皆で元気に歌おう～	体操と歌を通して子どもの協調性を養う。発表会を行うことで達成感を味わわせ、また地域の人達と交流する機会をつくる。	集中力を養う体操を行い歌を歌う。最終回は保護者や地域住民に向けて発表会を行う。	1月～3月 (全5回)
38	男性講座	地域に溶け込める、余暇を楽しめる、男女共同参画の視点を考えられるようになるきっかけとする。	男性対象の講座を実施する。	11月～12月 (全3回)
39	お正月飾りづくり	日本伝統文化の理解を深め、また次世代への文化継承の機会とする。	昔ながらのお正月の飾りづくりを体験する。	12月 (全1回)
40	基礎から学ぶ料理講座	家庭で実践できる調理方法を学び、日々の食生活の向上を促進する。	料理の基礎を学ぶ調理実習を行う。	11月 (全2回)
41	農作物講座	地域の農作物について生産者から話を聞き、実際に農業体験をすることで、地産地消に興味を持つ契機とする。	地域の農作物について学び、農業体験を行う。	6月～10月 (全6回)
42	海のシンポジウム	海の魅力を知り、海への関心を高める。学生の発表の場とする。	学生による海に関する研究発表会。	10月 (全1回)
43	体幹講座	身体を動かす機会を提供することで、健康の促進を図る。	身体の筋力を鍛える体幹トレーニング講座を実施する。	4～5月 (全4回)
44	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	4月～3月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
45	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	4月～3月 (全1回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学大里学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	通年 (全18回)
2	家庭教育学級	家庭教育に関する学習と仲間作りを通じて、子どもの健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	家庭教育に係る現代的課題についての学習と仲間づくり。	9月 (全5回)
3	大里心の乙女塾	女性が現代的課題等について学び仲間をつくることにより、より一層社会に参画する。	女性のための学習の場と仲間づくりの機会提供。	5月～3月 (全11回)
4	パソコン初級講座 基礎編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	電源の入れ方から文字入力の方法など、パソコンの基本操作を学ぶ。	4/14～5/19 (全5回)
5	パソコン初級講座 ステップアップ編	市民の情報リテラシーの向上を目指す。	インターネットの活用をはじめ、年賀状や収支報告書の作成などを学ぶ。	4/14～5/19 (全5回)
6	大里中吹奏楽コンサート・夏	誰もが気軽に音楽に親しめるコンサートの開催を通して地域における異世代交流を促進する。	大里中学校吹奏楽部による地域の方向けコンサート。	6/25 (全1回)
7	大里中吹奏楽コンサート・冬	誰もが気軽に音楽に親しめるコンサートの開催を通して地域における異世代交流を促進する。	大里中学校吹奏楽部による地域の方向けコンサート。	2月 (全1回)
8	行政との協働講座・保健福祉センター①	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	高齢者向けの行政課題に関する講座。	9月 (全2回)
9	行政との協働講座・保健福祉センター②	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	子育て世代向けの行政課題に関する講座。	11月 (全1回)
10	行政との協働講座・上下水道局	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	地域資源としての「水」について、上下水道事業との関連において学ぶ講座。	8月 (全1回)
11	文化教育事業	大里中学校生徒への文化事業実施を通じて、生徒の教育、世代間交流の一助とする。	大里中学校特別支援学級の生徒を対象に、当センター利用団体ボランティアによる文化教育事業を行う。	通年 (全1回)
12	パンダあつぷっぷレンジャー	地域団体を支援すると共に、幼児が参加できる音楽鑑賞の場を設け、地域の文化振興に寄与する。	複数の地域団体による人形劇・演奏会。	8月 (全1回)
13	人形劇あつぷっぷ春公演	地域団体を支援すると共に、幼児が参加できる音楽鑑賞の場を設け、地域の文化振興に寄与する。	地域の人形劇団体による乳幼児対象の公演会。	6月 (全1回)
14	人形劇あつぷっぷ冬公演	地域団体を支援すると共に、幼児が参加できる音楽鑑賞の場を設け、地域の文化振興に寄与する。	地域の人形劇団体による乳幼児対象の公演会。	1月 (全1回)
15	蒟蒻づくり講座	昔ながらの調理法を紹介し、食文化の魅力を発信するとともに市民の食への関心の向上を図る。	こんにゃく作りを行う。	11月 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
16	農業体験講座	農業体験を通して自然に関する意識を高める。	大里中学校との共催事業として農業体験を行う。	9月 (全4回)
17	浅間木遣体験講座	伝統文化等に触れる機会を提供し、地域への理解を深める。	地域の伝統文化である浅間木遣を体験する。	9月 (全4回)
18	徳川ゆかりの寺社仏閣ウォーキング	地域の歴史や縁ある文化に触れる機会を提供する。	徳川ゆかりの自社仏閣をめぐる歴史ウォーキング。	4/22 (全1回)
19	書道講座	書道を学ぶ機会を提供し、関連する文化への理解促進を図る。	初心者向けの書道体験講座。	12月 (全4回)
20	キニナルスキニナルプロジェクト むかしあそび学校プロジェクト「めざせ！けん玉マスター」	昔ながらの遊びを通して、世代間交流を図る。	親子でけん玉の技の習得や、けん玉を使った遊びを体験する。	12月 (全3回)
21	するが駿彩キッチン	駿河区の食材の魅力を伝えることにより地産地消への関心を高め、郷土への理解を深める。	駿河区の食材を使った料理講座。	2月 (全1回)
22	協働企画講座・合同ジャズコンサート	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体による合同ジャズコンサート。	2月 (全1回)
23	協働企画講座・芸能に触れる	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体との共催による、芸能をテーマとした講座。	7月 (全3回)
24	協働企画講座・ホビーを嗜む	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体との共催による、ホビーをテーマとした講座。	6月 (全4回)
25	協働企画講座・アートで遊ぶ	利用団体と連携して事業を実施することにより、幅広い内容の事業を提供し、市民活動を支援する。	利用団体との共催による、アートをテーマとした講座。	冬 (全4回)
26	地域を知る！「大里かるた」づくり	大里地域や安倍川に関する調査とかるた作りの活動を通して、地域への理解、愛着を涵養する。	大里地域を巡って地域に関するかるたを作成し、かるたを使った交流を行う。	10月 (全3回)
27	男の料理教室	男性向けに料理に関する知識を深める機会を提供し、男女共同参画の機会とする。	男性を対象にした料理実習体験講座。	2月 (全3回)
28	水辺の写真講座	身近な地域をテーマに文化芸術に触れることで、文化としての地域資源の活用方法を共に考え、発信する場を提供する。	地域の水をテーマにした写真講座。	7月 (全4回)
29	地酒のおいしさ再発見	静岡の地域資源を使用した地酒への理解を深め、その価値を見直すと共に郷土に対する愛着を養う。	地域の酒造見学を行い、静岡の水、静岡酵母について総合的に学ぶ。	6月 (全3回)
30	家計と地球にやさしい買い物術	静岡市の消費者問題への取り組みを周知し、市民の行政理解を深める一助とする。	グリーンコンシューマーの視点から、家計にも地球にも優しい買い物術を学ぶ。	5/31 (全1回)
31	しずびちビッコプログラム 「型紙を使ってうちわをつくらう！」	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	芹沢銈介の型染め技法を参考に、型紙を使ってうちわを彩色する子ども向けアート体験講座。	12月 (全1回)
32	国際関係講座	国家の間に生じるさまざまな関係を学び、国際関係への理解を深める。	国際関係について学ぶ、政治教養講座。	3月 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
33	英会話講座	英語を学ぶと共に、海外の文化について理解を深める。	文化に関する解説を交えた英語講座。	1月 (全3回)
34	富士山講座	富士山について学ぶ場を提供し、地域への理解を深める。	富士山をテーマに、座学・フィールドワークを通じた学びの場を提供する。	2月 (全5回)
35	地域のための防災講座	防災講座の実施を通じて、地域住民の防災意識の向上を図る。	地域の方向けの実践的防災講座。	9月 (全1回)
36	クリスマス フラワーアレンジ	生花を用いアレンジメントを作成することで、自然との共生意識と多国籍文化への関心と理解を深める。	欧州風フラワーアレンジメントの歴史や技術を基礎から学び、作品を作る。	11月 (全3回)
37	静岡の歴史講座	地域にまつわる歴史の学習を通して、地域への愛着を育む。	地域の歴史を学ぶ講義を実施する。	9月 (全2回)
38	ビジネス美文字講座	ビジネスシーンで活用できる美しい文字の書き方を基礎から学び、ビジネスパーソンとしてのキャリアアップに繋げる。	就職活動やビジネスシーンで活かせる書き文字を基礎から学習する。	10月 (全4回)
39	親子木工講座	親子を対象とした木工制作を行い、自然を支える環境のあり方について学ぶ。	親子による木工制作講座。	8月 (全2回)
40	珈琲講座中級編	地域や異世代間交流のツールとなる喫茶文化について考える。	豆の保存、抽出方法、保存方法などを学ぶコーヒー講座。	1月 (全2回)
41	親子でかがくあそび	幼児とその保護者への科学遊び体験を通じて、幼児が科学を身近で興味深いものとするきっかけを提供する。	未就学児とその保護者を対象とした体験型科学普及講座。	2月 (全1回)
42	小さなこどもとママが笑顔になる講座	母親と子どもが体験・交流を行う場を提供することで、母親世代の地域交流を促進し、育児不安の解消に寄与する。	子育てをテーマに、母親の学びと交流を促す親子体験型講座。	6月 (全4回)
43	認知症予防講座	認知症への理解を深める機会を提供し、地域で支え合うための視点と行動力を持つ人材を育成する。	認知症に関する講義を行う。	7月 (全3回)
44	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習段愛の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学小鹿学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	5/9～3/13 (全18回)
2	家庭教育学級	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等について学び知識を得ることで、子どもの健やかな成長の一助とする。	家庭教育に係る現代的課題についての学習と仲間づくりを行う。	秋 (全5回)
3	キニナルスキニナルプロジェクト パパといっしょにわくわく工作	男性の子育て参加を促し、男女共同参画社会の推進を図る。	子と男性保護者の工作講座。	5/13～12/23 (全4回)
4	ALT講座(国際関係講座)	国際理解の促進と多文化共生意識の向上を図る。	ALTによる子ども向け英会話。	夏 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	国際関係講座	国際理解の促進と多文化共生意識の向上を図る。	静岡市在住の外国出身者による国際理解講座。	秋 (全1回)
6	スマホ活用術(情報リテラシー)	デジタルデバイスの利便性と安全性を学び、適切な利用の一助とする。	スマートフォンの基礎を学ぶ。	秋 (全1回)
7	感じの良い話し方講座	職場や就職活動に役立つ事項を学び、勤労者等の資質向上の一助とする。	職場や就職活動等で活用できる感じの良い話し方や美しい姿勢を学ぶ。	秋 (全4回)
8	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)
9	自然を楽しむ暮らしの手しごと～春夏～	自然環境の保護について考える機会を提供する。	天然素材を用いてのものづくりを通して、身近自然に親しむ。	4/20～9/21 (全6回)
10	自然を楽しむ暮らしの手しごと～秋冬～	自然環境の保護について考える機会を提供する。	天然素材を用いてのものづくりを通して、身近自然に親しむ。	10月～3月 (全6回)
11	キニナルスキニナルプロジェクト おとなも子どもも来・て・こでラジオ体操	「いつでも、どこでも、だれでも」気軽にできる優れた健康法であるラジオ体操を行うことで市民の健康増進を図る。	ラジオ体操指導士より動作の実演指導を受ける。効果的に全身の筋肉を動かすラジオ体操講座。	6月～3月 (全10回)
12	身近なハーブで楽しむ癒しのアロマ生活	アロマの効用を用いて、市民の健康増進を図る。	身近にあるハーブの活用方法やアロマの使用法について学ぶ。	5/18～8/3 (全6回)
13	りらっくすアロマ講座	アロマの効用を用いて、市民の健康増進を図る。	アロマオイルの使用方法や、心身をほぐすアロママッサージについて学ぶ。	8/8～H30/1/9 (全6回)
14	30-40代の為の料理で婚活講座	独身男女の出会いの場を創る。	婚活講座。料理を通じ、30-40代の勤労者の出会いの場を作る。	9月 (全1回)
15	県大生と簡単！役立つ！健康体操	近隣の教育機関と協働することで、地域とのつながりを深めることを目的とする。また、学生の社会参画への一助とする。	静岡県立大学看護学部学生による深部静脈血栓予防の体操。	10月 (全1回)
16	被災時に安全な暮らしづくり	震災時に安全な暮らしやすい家庭環境を整え、災害に備える。	整理収納で減災・いざという時に備える。高齢者の安全な環境づくり。	9月 (全3回)
17	普通救命講座 I	市民の救命救急への意識と技術の向上を図る。	心肺蘇生法やAEDの使用法などの救命救急講習会を行う。	2月 (全1回)
18	ねんねちゃんのベビーマッサージ 春	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージ体験と、子育てについての情報交換の場を提供する。	5/18～7/4 (全4回)
19	ねんねちゃんのベビーマッサージ 秋	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	ベビーマッサージ体験と、子育てについての情報交換の場を提供する。	9/21～10/2 (全4回)
20	ベビー抱っこダンス	地域の親子交流を促進し、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	母子の心と体を整えるベビー抱っこダンスとベビー指圧を行う。	7/20～9/7 (全5回)
21	おはなしフォーラム	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域の読み聞かせボランティア団体が合同でおはなし会を開催する。	3/3 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
22	食で自由研究！夏休み子ども料理教室	子どもに料理をする機会を提供することで、食への興味関心を喚起する。	地元の食材を使用して、子どもの成長に有益なお菓子を作る。	8月 (全2回)
23	するが駿彩キッチン	地域の特産物をPRし、活性化を促す。	駿河区の特産品「久能の葉しょうが」を調理実習試食する講座	6月 (全1回)
24	マネープラン講座	適正な生活資金の必要額や運用等について知る機会を提供することで、市民の利益と財産の保護を図る。	ライフプランと家計管理のポイントを見直す。家計の状況を把握する方法を学ぶ。	9月 (全3回)
25	駿河の古文書	地域の歴史に触れる機会を提供し、文化財保護意識の向上を図る。(駿河古文書会)	地域にまつわる古文書を読解する。	7/6～8/10 (全6回)
26	キニナルスキニナルプロジェクト パパ大好き！パパといっしょに3B体操	子どもの運動能力や社会性を育む。	子と男性保護者の体操講座。	9月～11月 (全6回)
27	消しゴムはんこで年賀状～戊～	ものづくりを通して、市民の教養の向上を図る。	年賀状で使える消しゴムはんこの彫り方、押し方、デザインの仕方を学ぶ。	12月 (全2回)
28	フルーツの多様性から農業ビジネスの可能性を探ろう！	大学教授を講師に招き、市民向けより専門的な内容の講座を提供し、市民の教養の向上を図る。	静岡大学農学部公開講座。フルーツの多様性から農業ビジネスの可能性を探る。	10/6～2/23 (全3回)
29	大学公開講座との共催事業	大学教授を講師に招き、市民向けより専門的な内容の講座を提供し、市民の教養の向上を図る。	地域大学との連携講座。大学公開講座。	冬 (全3回)
30	静岡市行政課題講座	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	静岡市行政講座。競輪事業の仕組みと社会貢献について理解する。	冬 (全1回)
31	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	1月 (全1回)

(美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	高齢者学級みのり大学美和学級	高齢者が新たな知識、技術を学ぶとともに、仲間づくりや異なる世代間の交流をとおし、豊かな人生を送る。	60歳以上の高齢者を対象とした、健康づくり、一般教養、時事問題などを取り上げた年間講座。	4月～3月 (全18回)
2	アカデ美和子育てクラブ	子の保護者が家庭教育に必要な現代的課題等を学び、仲間をつくることで子の健やかな成長を促し、豊かな人間性を育む。	園児の保護者対象に、学習と仲間づくり。	10月～12月 (全5回)
3	キニナルスキニナルプロジェクト アカデ美和子どもカレッジ	児童を対象に連続講座を通じて現代的課題などを学ぶ機会を提供するとともに、学区にとらわれない仲間づくりを促進する。	現代的課題や地域理解などを幅広く学ぶ講座の実施。	4月～10月 (全13回)
4	はじめての心を伝える絵手紙	利用者団体とともに絵手紙づくりを通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化に繋げる。	絵手紙講座の実施。	6月 (全3回)
5	折り紙教室(児童館共催)	児童の健全な育成に寄与すると共に、世代間交流の場とし、地域の活性化を図る。	異世代間交流を目的としたレクリエーションの実施。	9月 (全2回)
6	めざせ！セミのぬけがら博士	身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	センター近隣の公園でセミの抜け殻を採集し、種類の見分け方を学ぶ。	夏 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
7	キニナルスキニナルプロジェクト 美和農業体験	農作業のボランティアを行うことで、農業や農産物への理解を深めるとともに就農について考える機会を提供する。	地元農家の手伝いを通じて農産物の生産方法を学ぶ。	4月～11月 (全4回)
8	キニナルスキニナルプロジェクト 人材育成事業「チャレンジ！お菓子の株式会社」	子どもの育成に携わる人材を養成することでまちづくりや地域の活性化に繋げる。	H29年度事業ボランティア育成事業。	6月 (全2回)
9	科学コミュニケーター活用講座	財団の専門性を活かした事業を行い、地域の文化振興に寄与する。	科学に関するワークショップの実施及びアカデ美和まつり、子どもの祭典へのブース出展。	11月、3月 (全4回)
10	美和歴史めぐり	地域の歴史・文化についての理解を深めると共に、ウォーキングにより健康増進を図る。	歴史テーマに基づき名所旧跡巡る講座を実施。	1月 (全1回)
11	初級パソコン講座～文書作成編～	地域団体と学生ボランティアのサポートによるパソコン講座を通じて、情報化社会へ適応を促し、異世代間の交流を図る。	初心者を対象としたパソコン実技講座。	8月 (全2回)
12	春からスタート！初めてのヨガセラピー	利用者団体とともにヨガを通じて仲間づくりを促進するとともに団体活動の活性化に繋げる。	ヨガ講座の実施。	4月 (全2回)
13	水のおまわりさん～安倍川調査隊～	行政課題とその解決へ向けた取り組みを周知し、課題に対する市民意識の向上を図る。	安倍川の水質・水生生物調査の実施。	8月 (全1回)
14	行政連携(静岡税務署)	静岡税務署と連携し、市民の税に関する知識と理解を深める。	税についての基礎学習。	2月 (全1回)
15	美和地区防犯協会 防犯講演会	地域と連携し、防犯講演会を行うことを通して、防犯意識の向上を図る。	防犯講座を実施。	7月 (全1回)
16	男性のための料理講座	男性対象の料理講座を実施することで、男女共同参画を推進する。	成人男性向け料理講座。	1月 (全2回)
17	みのり大学美和学級公開講座	高齢者を対象にみのり大学の公開講座として社会教育活動を周知するとともにみのり大学への参加を促進する。	みのり大学の講座を一般に公開する講座の実施。	7月・11月 (全2回)
18	レコードを楽しむ鑑賞講座	音楽を通じた交流を図る。	お気に入りの音楽を共有する機会の提供。	9月 (全2回)
19	大学教授招請講座	高等教育機関が有する専門性を活用した講演会を通じて、現代的課題や各種知見の向上を図る。	大学教授等による講演会の実施。	12月 (全2回)
20	おやこでお菓子づくり	菓子作りを通じて、食育に関する意識を高める。	親子向けの菓子作り講座を実施。	7月 (全2回)
21	ゲームプログラミング作り講座	プログラミングを通じて、想像力、論理力を養う。	初心者向けのプログラミング講座を実施。	1月～3月 (全5回)
22	DJ体験講座	音楽を通して交流を図る。	ターンテーブルに触れ、DJ技術について学ぶ機会を提供。	3月 (全2回)
23	クラフトバンドでバッグ作り	クラフトバンドづくりを通して、仲間づくりを促進する。	クラフトバンドでバッグ作り講座を実施。	6月 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
24	バルーンアートと折り紙を作ろう	バルーンアート、折り紙を通して、子どもの創造力を養う。	バルーンアート、折り紙工作の体験会の提供。	通年 (全12回)
25	学習支援と苦手克服(英語)	安価で参加できる学習機会を子どもたちに提供し、学力向上の機会を設ける。	退職校長による学習指導会を実施。	5月 (全6回)
26	子どもの版画教室	版画制作を通して、子どもの創造力を養う。	版画制作の講座の実施。	8月 (全5回)
27	ずばら飯・ずばら弁当	短時間でできる調理実習を通して、食への理解を養う。	時短料理の調理実習。	9月 (全3回)
28	ダイエット食+体操	食と運動の両面から生活みなすことを通して、心身の健康増進を図る。	運動と調理実習を実施。	5月 (全6回)
29	座禅で集中力を高める!(マインドfulness)	座禅を通して心身の修養を図る。	子ども向けの座禅会の実施。	5月 (全6回)
30	資産運用講座	金融に関する知識を得る機会を提供する。	日本証券業協会の講師派遣事業を活用した学習会を実施。	10月 (全2回)
31	魚の盛り付け方講座	魚のさばき方、盛り付け方を学ぶことを通して、伝統的についての理解を深める。	和食の基本を学ぶ機会を提供。	12月 (全1回)
32	朗読講座	朗読を通して、創造力を養う。	朗読の表現技法を学ぶ講座の実施。	6月 (全5回)
33	いちごを使ったデザート作り	美和地域の特産品であるイチゴを活用したデザート作りを通して、地産地消への理解を深める。	イチゴを使ったデザート作り講座の実施。	1月 (全2回)
34	ともチョコづくり	バレンタインデーに交換できるお菓子作りを通して、交流機会の増進を図るとともに食育への理解を深める。	チョコレート菓子作り講座の実施。	2月 (全1回)
35	足久保でお茶摘み婚活	地域の特産品を活かし、人の出会いと交流機会を提供する。	足久保茶摘みとお茶の葉てんぶらの試食会等の実施。	5月 (全1回)
36	英語を学ぼう	英語の学習機会を提供するとともに、異文化への理解を深める機会を提供する。	英語、英会話の学習会の実施。	10月 (全5回)
37	男女参画・多文化共生課との共催事業	国際理解を深める。	国際理解深める講演会の実施。	12月 (全1回)
38	広報事業	地域住民に施設や学習団体の情報を提供し、生涯学習を推進する。	施設や生涯学習団体の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全2回)
39	キニナルスキニナルプロジェクト わくわく! 子どもの祭典	子どもの豊かな感受性を育み、施設の活性化と地域づくりを図る。	子ども向けに様々な体験イベントの実施。	3月 (全1回)

## (南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	パソコン講座 (1)1から始めるパソコン入門Win8 ①～④ (2)ワード入門①～⑤ (3)ワード中級①～④ (4) はじめてのエクセル①～⑥ (5)エクセル入門①～⑤ (6) エクセル中級①～④ (7) パワーポイント入門①～④ (8)アクセス入門①	勤労者のパソコン技術の向上を図る。	パソコンの基礎から、オフィスソフトの使用方法について学ぶ。初級者、中級者を対象とする。	通年 (全207回)
2	フィットネス講座 (1) 入門エアロビクス①～④ (2) 初級エアロビクス①～④ (3) 中級エアロビクス①～④ (4) 入門ヨガ木曜①～④ (5) 火曜ヨガ①～④ (6) 金曜ヨガ①～④ (7) エクササイズ①～④	勤労者の健康増進、体力向上、余暇充実を図る。	初級者、中級者を対象としたエアロビクス、ヨガ、エクササイズ講座。	通年 (全280回)
3	トレーニング指導事業	勤労者の効果的な健康づくりを推進する。	トレーニング機器の使用方法など効果的なトレーニング方法について指導する。	通年 (全150回)
4	初心者対象パソコン相談室	勤労者等のパソコン技術の向上及び市民活動団体との連携強化を図る。	初心者を対象にパソコン操作の質問や疑問にアドバイスを行う。	通年 (全24回)
5	エクササイズ講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	初心者を対象にフィットネス講座を行う。	7月 (全4回)
6	健康講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	栄養と運動の両面から健康を考える体験学習を行う。	8月 (全1回)
7	就労支援講座	勤労者等の労働に関する課題に取り組む。	労働問題(就労、雇用、メンタルヘルス等)や資質向上に関する講座を行う。	1月 (全2回)
8	活力アップ講座	ストレスケアや体力回復など、仕事と私生活の充実を図る。	ストレスケアや体力回復など、仕事と私生活の充実に関する講座を行う。	2月 (全3回)
9	ストレッチ講座	勤労者等の効果的な健康づくりを推進する。	初心者を対象に効果的なストレッチ講座を行う。	通年 (全150回)
10	広報事業	地域住民に施設や事業の情報を提供する。	施設や事業の紹介を行う広報紙を発行する。	通年 (全1回)

## (小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	初心者教室(前期)はじめてのワードWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	手紙やはがき作成の基本を学ぶ。	4/3～6/19 (全12回)
2	初心者教室(前期)実用パソコンWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	エクセル、ワードの基本を学ぶ。	4/3～6/19 (全12回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	初心者教室(前期)折り紙	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	折り紙の基本を学ぶ。	4/5～9/20 (全12回)
4	初心者教室(前期)唱歌	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	合唱の基本を学び、様々な唱歌を歌う。	4/6～9/21 (全12回)
5	初心者教室(前期)3B体操	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ボールや紐などの補助道具を使った健康体操を行う。	4/6～9/21 (全12回)
6	初心者教室(前期)ヨガ	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	ヨガの基本を学ぶ。	4/5～9/20 (全12回)
7	初心者教室(後期)はじめてのワードWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	手紙やはがき作成の基本を学ぶ。	10/2～12/25 (全12回)
8	初心者教室(後期)実用パソコンWindows8	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	エクセル、ワードの基本を学ぶ。	10/2～12/25 (全12回)
9	初心者教室(後期)実用書道	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	日常で使える書道の基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
10	初心者教室(後期)鉛筆デッサン	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	鉛筆デッサンの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
11	初心者教室(後期)編物	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	編物の基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
12	初心者教室(後期)脳・筋トタップダンス	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	タップダンスの基本を学ぶ。	10月～3月 (全12回)
13	初心者教室(後期)健康体操	学習機会を提供し、高齢者の生きがい創出や仲間づくりを支援する。	音楽、マット、イス等を使ったエクササイズを行う。	10/10～3/27 (全12回)
14	健康講座～ロコモ予防講演と運動～	高齢者の健康増進及び介護予防。	医師等によるロコモ予防に関する講義。	7/5 (全1回)
15	健康講座 静岡県看護協会との共催講座	高齢者の健康増進及び介護予防。	医師等による認知症に関する講義。	9月 (全1回)
16	健康講座 SBS健康増進センターとの共催事業	高齢者の健康増進及び介護予防。	医師等による糖尿病に関する講義。	11月 (全1回)
17	映画講座～憧れの銀幕スター～	昭和の懐かしい映画を解説と共に鑑賞することで、それぞれの時代を振り返るきっかけ作りの場を提供する。	昭和の懐かしい映画(洋画・邦画)の紹介と解説を行う。	5/31、6/7 (全2回)
18	パッチワークで小物づくり	パッチワークの技術を学ぶことにより、伝統的な手仕事の良さと楽しさを再認識する機会を提供する。	手縫いで簡単な小物を作る。	7月～8月 (全3回)
19	心落ち着く写経と写仏	写経と写仏を通して高齢者に自分自身と向き合う時間や心の安定を図る機会を提供する。	写経と写仏の基本を学ぶ。	10月～11月 (全5回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
20	シニア・ミュージック・パトロール	音楽を通して癒しの時間を提供する。	静岡県警察音楽隊等による演奏会。	11月 (全1回)
21	歴史講座 家康史話	郷土へのより深い愛着を促すとともに、地域の魅力を再発見してもらう。	家康公に関する講演会	1月 (全1回)
22	健康生活相談事業	福祉医療の専門家による相談窓口を設けて情報提供を行い、高齢者の生活の充実を図る。	月2回、健康・生活に関する相談を受け付ける。	通年 (全24回)
23	広報事業	情報提供及び広報。	広報紙「小鹿だより」の毎月1100部発行及びホームページへの掲載。	通年 (全12回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	関連事業－講演会事業	参加者に対して展覧会等に関する知識を普及し、美術に関する理解の深化や興味関心を喚起する。	外部講師等による展覧会テーマにちなんだ講演会。	随時 (全5回)
2	三館共同事業－講演会事業	音楽館、科学館、美術館が持つそれぞれの専門性を活かした総合的な文化発信のためのプログラムを開発することで文化に触れる機会を拡充し、市民の文化に対する理解を深める。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作する講演会。それぞれの専門分野を横断するカフェトーク。外部から招聘した講師と担当職員との対談スタイル。	未定 (全2回)
3	ミュージアム教室	児童、生徒及び学生に対して学芸員が解説を行い、展覧会や作品への理解を深め、美術に対する興味関心を喚起し、次世代の文化の担い手の育成、文化の受容層の拡充に寄与する。	各種学校からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に、幼稚園から小中高등학교、大学等に広く利用を呼びかけている。	随時 (全5回)
4	展示解説	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	生涯学習センターの各種講座等、社会教育施設からの団体を対象に、各展覧会の内容を学芸員がわかりやすく解説する鑑賞教室。一般開館前の午前9時から10時の時間帯を中心に受け入れている。	随時 (全5回)
5	関連事業－ギャラリートーク	学芸員が展示解説を行い、市民の展覧会や作品への理解を深め、さらなる興味関心を喚起し、美術に親しむ層を育成する。	展覧会に対する理解を深めるため、展覧会担当学芸員が展示解説を行う。展覧会の内容により、親子向けギャラリートーク等も実施。	随時 (全10回)
6	関連事業－コンサート事業	“音楽”という切り口から、美術館への来館を促し、新たな美術文化の受容層の拡充を図る。また、美術館という空間でコンサートを実施することにより、市民の展覧会、作品等に対するさらなる興味関心を喚起する。	展覧会テーマにちなんだコンサート。	随時 (全2回)
7	関連事業－制作等ワークショップ	展覧会テーマにちなんだ体験プログラムを提供することで、作品や作家に対する興味関心を喚起する。	展覧会テーマにちなんだ制作等ワークショップ。	随時 (全5回)
8	交流事業－シネマ上映事業 Shizubiシネマ・アワー	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、“映画”という切り口から美術館への来館を促し、美術館事業に関心を持つ市民層の拡充を図る。	主として、開催中の展覧会にちなんだテーマのアートフィルム等を2～3本程度上映。	5月、12月、2月 (全3回)
9	交流事業－ワークショップ事業 ワークショップシリーズ	美術館ならではのオリジナル創作体験プログラムを開発することで、広く市民に対して、鑑賞と創作の双方から美術に親しむ機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	記念日に合わせて、家族や大切な人へのプレゼントを作る「プレゼントワークショップ」シリーズ及び祭事や年中行事をおとして季節を感じ、それをかたちにする、「暦とあそびワークショップ」シリーズ。	春・夏・秋・冬 (全4回)
10	交流事業－ワークショップ事業 キニナルスキニナルプロジェクト しずびチビッコプログラム	子どもの成長の一助となる良質な体験や、ゆっくりとした鑑賞の機会を望む保護者の潜在的なニーズに応えるため、小さな頃から「アート」、また「美術館」に親しむ機会を提供し、文化の受容層の拡充を図る。	2歳以上の未就学児を対象とした、鑑賞に基づく制作プログラム。子どもたちに初めての美術館・アート体験の機会を与え、同時に、同伴する保護者には展覧会鑑賞の機会を提供する。	随時 (全6回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
11	交流事業－ワークショップ事業 キナナルスキナナルプロジェクト しずびオープンアトリエ	誰もが気軽に立ち寄れる“交流ゾーン”の特性を活かした事業として、来館者が展覧会の内容をより深めることのできる、創作体験の機会を提供し、次世代の文化の担い手の育成及び文化の受容層の拡充を図る。	指導員やボランティアを導入し、夏休みや春休みの時期に合わせて10日程度開催するワークショップ。展覧会内容に即したキットを独自開発し、短時間で制作できる体験プログラムを提供。	夏・春 (全2回)
12	三館共同事業－コンサート事業 キナナルスキナナルプロジェクト	“音楽”という切り口から、美術館への新たな来館を促すとともに、美術・音楽・科学等、様々な文化の受容層の拡充を図る。	静岡音楽館、静岡科学館、静岡市美術館の3館が共同して企画制作するコンサート。	8/10、11/26 (全2回)
13	交流事業－共同事業 Kids Art Project Shizuoka	次代を担う小学生に「感性を磨く場」を提供するため、小学生専用の美術館・博物館パスポートの製作、ワークショップ、アウトリーチ活動等を行い、学校や保護者に向けた情報発信を行うことで、市民の美術に対する興味関心の向上に寄与する。	静岡県立美術館、静岡市美術館、芹沢銈介美術館、東海道広重美術館、フェルケル博物館、駿府博物館の6館に、静岡市教育委員会及び静岡市校長会等が加わった「Kids Art Project Shizuoka実行委員会」に参画し、事業の展開に協力する。	通年

### 3 市民の自発的な文化活動促進事業

#### (文化活動振興事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	平成29年度静岡市民文芸	市民の文芸活動発表の場として機能することで、日々の文芸活動の充実を図る一助とする。	市民の文芸振興を図るための市民からの投稿による文芸コンクールと文芸誌の発行。	通年
2	第15回静岡市民芸能発表会	市民が日頃行っている芸能活動発表の場として機能することで、日々の芸能活動の充実を図る一助とする。	市民の芸能活動の発表機会を提供するための日舞・ダンス等芸能活動の発表会。	12月 (2日間)

#### (文化振興助成事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化振興事業費助成事業	市民の文化活動の推進・活性化を図る。	公共性のある文化振興事業を実施する個人または団体に対し、助成金を交付する。	通年
2	市民活動プログラム助成事業	市民の文化活動の推進・活性化を図る。	2020年文化プログラムを見据えた、公共性のある文化振興事業を実施する個人または団体に対し、助成金を交付する。	通年

#### (市民ギャラリー)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	市民ギャラリーPR事業	市民ギャラリーの存在を市民に広く周知することで、市民の文化活動の環境整備の一助とする。	市民団体との共催により、市民ギャラリーのPRを兼ねた絵画展を行う。	10～11月 (全1回)

#### (静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ラウドヒル計画 公演プロデューサー養成ワークショップ(仮称)	静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことを主たる目的とする。	劇団関係者を中心に演劇公演のプロデュース方法を学ぶワークショップを開催する。	1月～3月
2	ラウドヒル計画 演出スタッフ養成ワークショップ(仮称)	静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことを主たる目的とする。	劇団関係者を中心に演劇公演の裏方を担う演出助手や舞台スタッフを育成するワークショップを開催する。	6月～12月
3	ラウドヒル計画 演劇力向上ワークショップ①(仮称)	静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことを主たる目的とする。	演劇経験者を対象に個々の演技力等の向上に資するワークショップを実施する。2クラス開催予定。	4月～12月
4	ラウドヒル計画 演劇力向上ワークショップ②(仮称)	静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことを主たる目的とする。	演劇経験者を対象に個々の演技力等の向上に資するワークショップを実施する。2クラス開催予定。	1月～3月
5	ラウドヒル計画 次年度公演の準備(オーディション、稽古)	静岡文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を行い、静岡文化の発展を促すことを主たる目的とする。	「Action!!～シズオカ新撰組血風録～」に続く市民参加による当館オリジナル舞台作品の制作準備に係る業務。	1月～3月

#### (静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	る・く・るナビゲーター事業	当館事業・運営への市民参加(市民参画)を促すための手立てとしてボランティアを募り、科学普及の場で多彩な活動を展開できるよう支援する。	①展示物支援 ②「わくわく科学工作」支援 ③科学イベント支援	随時
2	る・く・るナビゲーター全体研修会	科学館ボランティアの、事業運営やコミュニケーション活動、接客等にかかわる技能や知識の向上を図る。	講演やワークショップ、他館との情報交流などにより、科学館ボランティアのスキルアップに必要な各種情報を提供する。	6/10、11/23 (全2回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	おもしろ科学フェスティバル	科学館ボランティア有志が自ら事業の企画・運営を体験できる機会を設け、ノウハウの体得による活動分野・機会の拡充を促す。	科学館ボランティアが主体的に企画・運営にあたる科学イベント。来場者に対して多様な科学実験や工作の体験を提供する。	3/18
4	キナナルスキナナルプロジェクト サイエンスピクニック	地域で活動する自然・科学系の市民グループが活動成果の発表や情報交換などを通じ、取り組みを一層楽しみ、深めるための機会とする。	ブース形式での活動発表と、参加者を含めた市民への情報啓発として先進地の活動家や研究者などを招いた講演等の実施。	3/10、3/11 (2日間)
5	しずおか川自慢大賞	川や浜辺など「水」にまつわる自然環境保護活動を行う団体等の活動発表を行うことで、環境保全の意識を高め、地球規模で環境保全を考えられる市民を育成する。	川や海、水辺を拠点に活動している市民団体や個人が市民に向けて行う活動内容発表会と交流会。	2/17

(葵生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト	子どもの笑顔の写真コンテストを実施することにより、少子高齢化について考える。	子どもの笑顔の写真コンテスト。	4月 (全1回)
3	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
4	アイセルわいわい祭り	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	2月 (全1回)

(西部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
3	西部センターまつり	地域における市民の交流機会の提供、地域団体、利用団体の活動支援、活動発表の場の提供。	利用団体等による舞台発表会、作品展示、体験ブース、売店、ダンスパーティーの実施。	8月 (全1回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
3	まつり事業	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習の成果の発表と交流機会の提供。	1月 (全1回)

## (北部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
3	ほくぶ文化祭・健康まつり	施設利用者の活動成果発表の場と、地場製品の紹介をすることにより、地域の交流の機会を提供する。	利用団体等と協働し、体験教室、作品展示、地場製品紹介、学習発表会、ダンスパーティーを実施する。	7月 (全1回)

## (薫科生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
3	文化祭	薫科生涯学習センター利用者団体に学習成果の発表の機会を提供する。薫科複合施設から地域に向けて生涯学習活動の発信と成果報告を行い、地域の文化振興に寄与する。	薫科生涯学習センター利用団体によるステージ部門、展示部門、体験&社交ダンス部門、図書館部門の発表と薫科保健福祉センターによる健康祭り。	10月 (全1回)

## (西奈生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	4月～3月 (全1回)
2	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
3	小中学生俳句大会入賞作品展	小中学生に俳句に触れる機会を提供し、地域の文化振興に寄与する。	俳句大会の入賞作品を展示する。	10月 (全1回)
4	にしな文化祭	地域における市民の交流機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と交流機会を提供する。	11月 (全1回)

## (南部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
3	なんぶフェスタ	施設広報、利用団体の学習成果を発表する機会を提供	学習成果の発表と、交流機会の提供	8月 (全1回)

(長田生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
2	おさだの海シリーズ「おさだ海の絵作品展」	海の魅力を再発見するような展示を行う。	地域の児童が描く海の絵作品展を行う。	7月～8月 (全1回)
3	おさだ生涯学習センターまつり	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果の発表の場の提供をする。	学習成果の発表と交流機会の提供。	7月 (全1回)
4	長田音楽祭	地域における市民の交流機会、日頃の学習成果の発表の場の提供をする。	学習成果の発表と交流機会の提供。	2月 (全1回)

(大里生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	展示を通じて学習機会を提供する。	展示ロビーを使用した利用団体等による展示会。	通年 (全1回)
2	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
3	フィエスタ大里	地域における市民の交流機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	利用者団体による学習成果の発表と交流機会の提供。	10月 (全1回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	キナナルスキナナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
2	展示「駿河区連携事業 地域防災」	地域防災力の向上、駿河区役所、駿河区生涯学習センター内の連携強化を図る。	地域防災に関する展示を行う。	秋 (全1回)
3	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	春 (全1回)
4	来・て・こ祭	地域住民に交流の場を提供し、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、交流機会の提供。	12/9 (全1回)

## (美和生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	地域住民や利用団体に対して展示機会を提供する。	各種パネル展や、利用団体による作品展示を行う。	通年 (全1回)
2	キニナルスキニナルプロジェクト 子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品巡回展	レンズを通してさまざまな場面で出会った笑顔を表現した作品を募集することで、豊かな心を育み、静岡の町を構成する人の素晴らしさを再確認するきっかけとする。	子どもの笑顔写真コンテスト受賞作品の巡回展。	秋～春 (全1回)
3	アカデ美和まつり	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 (全1回)
4	美和ふれあいのつどい	地域における市民の交流の機会を設け、生涯学習施設を地域の中核施設とする。	学習成果の発表と、市民の交流機会の提供。	11月 (全1回)

## (小鹿老人福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	展示事業	高齢者の生涯学習活動支援。	小鹿老人福祉センター内を利用者の活動成果発表の場として提供する。	通年(全1回)
2	来・て・こ祭	利用団体の活動成果発表の場を設け、高齢者の生きがいづくり促進とセンターの活性化を図る。	小鹿老人福祉センターを広く一般に開放し、演芸発表や展示等を行う。	12/9 (全1回)

## (南部勤労者福祉センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	来・て・こ祭	勤労者等の健康意識の向上、地域交流を図ると共にセンター広報を行う。	地域団体、教育機関との協働による体験会、相談会を中心とした健康づくり体験会を行う。	12/9 (全1回)

## (静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	学生ボランティアの育成	美術館の教育普及活動に興味のある大学および専門学校等に在学する者などに対し、美術館での活動の機会を提供する。	しずびオープンアトリエの参加者に対し、制作補助が可能な学生ボランティアを育成すべく、アトリエ事業開催前に、制作指導マニュアルを作成、研修を実施する。オープンアトリエ事業をボランティアを活用して運営する。	夏・春 (全2回)

## 4 支援育成事業

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	第12期「ピアニストのためのアンサンブル講座」	プロフェッショナルな芸術家の育成と地域の音楽家への啓発(特色ある事業の実施)。	全国から受講生を募集し、「アンサンブルができるピアニスト」を養成する。	7/19～2/11 (全10回)
2	サークル“この1曲”をとことん語る	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	クラシック愛好者がともに学び、楽しむサークルを設立し支援する。	4/19～3/21 (全11回)
3	キニナルスキニナルプロジェクト 第22回「静岡の名手たち」オーディション	地域の新しい人材の発掘。	静岡の音楽家たちにとって登竜門的な存在のオーディション。	5/6、5/7 (全2回)
4	第18回「静岡音楽館AOIコンサート企画募集事業」(審査)	地域の音楽家の支援。	次年度に実施する「企画募集」事業を募集し、静岡音楽館AOI芸術監督および企画会議委員が審査する。	5/31以降
5	第44回 静岡リコーダー・アンサンブル・コンテスト	発表の機会の提供、および、市民と一体となった文化事業の推進。	静岡リコーダー教育研究会との共催。金賞受賞者は全日本リコーダー・コンテスト(全国大会)に推薦される。	1/28 (全1回)
6	キニナルスキニナルプロジェクト 第22回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート	発表の機会の提供による地域の音楽家の支援。	オーディションによって選ばれた地域の音楽家を紹介。	9/16 (全1回)
7	キニナルスキニナルプロジェクト「静岡の名手たち」によるコンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。	未定
8	第17回「静岡音楽館AOIコンサート企画募集事業」バリ四重奏曲	地域の音楽家の支援。	前年度の募集・審査において採択された事業を実施する。	10/14 (全1回)
9	第17回「静岡音楽館AOIコンサート企画募集事業」木管五重奏の愉しみ	地域の音楽家の支援。	前年度の募集・審査において採択された事業を実施する。	1/27 (全1回)
10	Facebook「静岡の名手たち」	地域の文化活動を担う個人、団体に係る情報提供及び交流事業。	「静岡の名手たち」合格者の活動状況を情報発信する。	通年
11	第7回 アマチュア・アンサンブルの日♪	地域のアマチュア演奏家への発表の機会の提供(特色ある事業の実施)。	静岡のアマチュア・アンサンブルを公募し、無審査(抽選)で24組が出演。6～8時間にもおよぶコンサート。	11/3 (全1回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	サイエンスリンクin静岡	科学文化の担い手となる人や団体の発掘、育成、支援を目的とする。	小学生親子を主対象に、科学館では扱っていない大学生による科学コミュニケーションの場を設ける。	11/26 (全1回)
2	サイエンスフェスティバルinる・く・る 2017「高校生交流会」	次世代を担う高校生の科学コミュニケーション能力の向上と、ネットワーク構築を図る。	事前募集した高校生出展者による、科学体験プログラムの相互評価と科学コミュニケーションに関するセミナー、及び互いの交流を深めるための活動。	7/1、8/10 (全2回)
3	キニナルスキニナルプロジェクト 科学コミュニケーター育成講座	最先端の事項を含む科学技術を適切に伝える人材を育成する。科学を伝えるためのイベントの企画・展開をするスキルを養う。	科学コミュニケーターに必要なスキルの習得を目指す育成講座。科学者との事業企画など実践的な内容を行う。	5/21～2/18 (全15回)
4	科学コミュニケーター育成講座関連事業「夏のサイエンス屋台村」	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生が主体となって企画し、活動する機会を設け、学んだことを市民に還元する。	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生(OB)によるワークショップや各種講座。	8/20 (全1回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
5	科学コミュニケーター育成講座関連事業 静岡科学館×葵生涯学習センター連携 サイエンスカフェ	科学コミュニケーター育成講座を終えた受講生が主体となって企画し、活動する機会を設け、学んだことを市民に還元する。	研究者を講師として招聘し教科書にない科学の話題を提供し意見や質問を募ることにより双方向性のあるコミュニケーションを促す。	1/28 (全1回)
6	博物館実習	学芸員資格取得を希望する大学生に対して、職業についての理解を図り、必要な知識や技能を身に付けるための場を提供する。	科学館の運営や事業の企画等について、講話や実際の事業運営体験の場を提供する。	7/13～8/20 (11日間)
7	博物館実習ワークショップ	学芸員資格取得を希望する大学生に対して、職業についての理解を図り、必要な知識や技能を身に付けるための場を提供する。	青少年のための科学の祭典、サイエンス屋台村、展示支援。博物館実習生ワークショップ	8/15、8/16 (2日間)
8	職場体験学習	職場体験生(中学生)に科学館スタッフの仕事を体験させ、各学校の「職場体験学習」を支援する。	科学館運営の理念についての講話や展示物支援、事業補助業務等の実施。	随時
9	社会体験等研修	幼稚園、小学校、中学校・高等学校の教員等に対して、科学館の業務を体験研修する機会を提供し、教員または社会人としての資質向上を図る。	科学館の運営や事業の企画等について講話や実際の事業運営の体験。	随時
10	第26回静岡県高校生ロボット競技大会	高校生のロボット工学への知識の拡大と技術の向上を目指すとともに、将来の進路選択につながるキャリア教育の場とする。	静岡県内の工業高校が出場するロボットの競技大会を開催する。電子工学科中心のMCR部門、制御工学科中心のPLC部門。	12/9 (全1回)

(東部生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	メンタルをいたわろう	コーチングなど日常生活に活かせるメンタルケアを学ぶ。	コーチングで元気の育み方を学ぶ。	10月～11月 (全2回)

(駿河生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	子どもサイエンス講座 夏	自然科学への興味を喚起すると共に、コミュニケーター支援の一助とする。	子ども向け、自然科学講座。	7月 (全1回)
2	親子でお料理ごっこ～春～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	4/18～6/20 (全3回)
3	親子でお料理ごっこ～夏～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	7月～9月 (全3回)
4	親子でお料理ごっこ～秋～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	9月～12月 (全3回)
5	親子でお料理ごっこ～冬～	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした料理講座。	1月～3月 (全3回)
6	こどもといっしょにマザリーズ・カフェ	地域で活躍する人材の育成、活動を支援するとともに、子育て世代の仲間作りと育児不安の解消に寄与する。	市民団体による未就園児を対象とした親子講座。絵本の選び方やスクラップブックリングなど。	6/23～11/24 (全6回)
7	食べて動いて温活キレイ女子に！ 夏前編	地域で活躍する人材の育成、活動の支援をするとともに、20～40代を対象に悩みに即した事業を実施し課題解決を図る。	市民団体による、冷え解消のためのエクササイズと食育教室を実施する。	5/20～7/8 (全3回)
8	食べて動いて温活キレイ女子に！ 冬前編	地域で活躍する人材の育成、活動の支援をするとともに、20～40代を対象に悩みに即した事業を実施し課題解決を図る。	市民団体による、冷え解消のためのエクササイズと食育教室を実施する。	10/9～11/11 (全3回)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
9	来・て・こおはなしの森～春夏～	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域で活躍する読み聞かせ団体によるおはなし会を実施する。	5/20～9/16 (全5回)
10	来・て・こおはなしの森～秋冬～	地域で活躍する人材を育成し、文化及び芸術の振興を図る。	地域で活躍する読み聞かせ団体によるおはなし会を実施する。	10/21～3/17 (全5回)
11	ファミリーコンサート	市民に身近な生涯学習センターで、良質な音楽鑑賞の機会を提供し音楽の教養を高める。	市民団体と共催し、コンサートを開催する。	3月 (全1回)
12	静岡県立大学短期大学部との共催事業「歯みがき講座」	地域の教育機関と協働し事業を行うことで、地域との連携強化を図る。	静岡県立大学短期大学部歯科衛生学科による、幼児とその保護者を対象とした歯みがき講座。	3月 (全1回)

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	博物館実習	博物館相当施設として、博物館法施行規則第1条により、学芸員資格取得を目指す大学生に対して、博物館実習を実施する。学芸員の養成と文化施設への理解促進に努める。	博物館実習生を受け入れ、見学、座学、実地・取り扱い研修など5日間のカリキュラムを行う。美術作品の保存、展示公開、普及について文化財保護、文化振興に資する内容となっている。	8月 (5日間)

## 5 連携事業

### (文化情報事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	キニナルスキニナルプロジェクトめぐりアート静岡	静岡大学、静岡県立美術館、市、財団が主催者として連携、市内各所を会場に展覧会を企画し、市民に今を生きる作家と作品を紹介、アートを媒介に市内文化施設の回遊性を高める。	主催各者と連携し、県美エントランス、JR東静岡駅市有地「アート&スポーツ/ヒロバ」など市内数カ所で展覧会を企画。アーティストトークやワークショップなど普及事業も実施する。	11月

### (文化振興助成事業)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	ストリートフェスティバル・イン・シズオカ実行委員会支援	実行委員会による自主運営に向けた方策の模索等を行い、独立した市民活動の成立を目指す。	ストリートフェスティバルを独力で実施できるよう実行委員会を支援。	通年

### (中勘助文学記念館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	中勘助文学記念館活用事業	中勘助文学記念館の活用法を周知し、モデルとなる事業を誘致することで、施設の活用を促進する。	学校や各種団体に誘致をし、中勘助文学記念館を活用した事業を実施する。	随時

### (静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	文化ネットワーク形成事業	市民団体や法人等との連携体制の構築により、広く市民に対して様々な文化活動や地域文化に触れる機会を創出し、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	公立文化施設や生涯学習施設、又は外部団体等との連携により、各種文化事業を実施する。	随時

### (静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 パイプオルガンのしくみ	音楽、科学、美術の境界を超え、総合的な文化空間を創造する。	静岡科学館る・く・るで開催。翌日のオルガン¥500コンサートと併せて実施。	8/21 (全1回)
2	はじめてのAOI生涯学習センターによる静岡音楽館AOIの見学会	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業の展開。	オルガン¥500コンサートと併せて実施。静岡市東部生涯学習センター主催。	12/2 (全1回)
3	キニナルスキニナルプロジェクト 旧マッケンジー住宅演奏会 春のピアノ・コンサート	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業の展開。	「静岡の名手たち」オーディション合格者を起用したピアノ・コンサート。静岡市南部生涯学習センター主催。	5月 (全1回)
4	旧マッケンジー住宅演奏会 秋の室内楽	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業の展開。	静岡・室内楽フェスティバル2017の一環として実施。静岡市南部生涯学習センター主催。	10月または11月 (全1回)
5	講演会「ヴァーグナーとブラームス」	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業の展開。	静岡音楽館AOI学芸員による講演会。静岡市南部生涯学習センターで実施。	10/16
6	講演会「日本の宗教音楽・聲明」	生涯学習施設を地域における文化普及の拠点とした連携事業の展開。	静岡音楽館AOI学芸員による講演会。静岡市西部生涯学習センターで実施。「聲明 鎮魂の祈り」関連事業。	2月 (全1回)
7	静岡市立小中学校音楽発表会等	学校のカリキュラムとの連携による子どもたちの文化活動の充実。	小・中学校の合唱コンクールや音楽鑑賞教室などの会場として静岡音楽館AOIのホール等を共催により提供。	未定

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
8	どこでもAOI 芸術監督野平一郎による小中学校でのピアノ・ミニ・コンサート	教育機関との連携による青少年の文化活動の推進。	静岡市内の小・中学校で静岡音楽館AOI芸術監督がピアノを演奏。	未定
9	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 キニナルスキニナルプロジェクト フルートで聴くめぐるめくフランスの風景	音楽、科学、美術の境界を超え、総合的な文化空間を創造する。	静岡市美術館ウェールズ国立美術館展ミュージアム・コンサートとして静岡市美術館で開催。	11/26 (全1回)
10	1940 ーリヒャルト・シュトラウスの家ー	優れた音楽芸術の鑑賞の機会の提供 (質の高い事業の推進)	SPAC静岡県舞台芸術センター共同事業。作曲家R.シュトラウスの1940年に焦点をあてた演劇とコンサートの融合。	4/29 (全1回)
11	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業 チケットでスマイル	地域との連携、文化による中心市街地の活性化。	静岡・音楽館×科学館×美術館 共同事業。3館のチケットにより加盟店で特典を受けることができる。	通年
12	第55回静岡夏まつり夜店市(出展)	地域との連携、文化による中心市街地の活性化。	オルガン¥500コンサートのチケットの販売および広告を掲載したうちわの配布等の広報。	8/11～13 (全3回)
13	静岡・室内楽フェスティバル2017	文化活動拠点のネットワーク化を図り、都市空間を活かした事業の実施により街かどの芸術空間を創出。	静岡音楽館AOIほか市街地を中心に多くの室内楽のコンサートを集中的に展開。	10月、11月
14	「静岡の名手たち」ロダン賞コンサート	「静岡の名手たち」合格者を支援・育成しながらクラシック音楽の鑑賞の機会を提供。	「静岡の名手たち」合格者が静岡音楽館AOI以外のコンサートに出演。静岡県立美術館で開催。	11月 (全1回)
15	特別支援学校・学級の子どもたちのための見学会	ハンディキャップを持つ子どもたちが静岡音楽館AOIの存在を享受できる機会を設ける。	静岡市および近隣の特別支援学校・学級の子どもたちに施設を案内、オルガンのデモンストレーションなどを実施。	6/16、9/14 (全2回)

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	学校等研修支援	幼稚園、小・中学校、高等学校等の教員や関係者、科学教育に携わる団体向けに「科学」や「自然」を題材として研修を行い、理科教育の振興を図る。	館のプログラム・会場・機材等を活用した学校研修の支援。	6/16～8/4 (全4回)
2	5市2町連携事業	財団管理施設の専門性を活かし、地域の身近な自然観察を通して、環境や科学への興味・関心を育む。	静岡市からの受託により藤枝市等の市民を対象に科学普及を行う。	10/7、11/23 (全2回)
3	教員のための博物館の日in静岡	地域に根差した博学連携の促進に向け、当館が有する教育資源の学校教育における活用を提案し、教員の事業力向上と施設利用の機会を広げる。	地域で活動する科学教育活動、環境教育活動を行っている団体と学校のマッチングを行う。また、科学館が提供できる教育プログラムを学校教員に紹介する。	3/10 (全1回)
4	葵区・駿河区公立保育園絵画展	静岡市内の保育園児らの作品を展示し、各園相互の交流を図るとともに、色彩・造形表現から観察やものづくりへの意識向上につなげる教育活動を支援する。	静岡市の保育園の園児が制作した絵画や造形物を展示する。	10/5～10/22 (15日間)
5	静岡県高等学校生徒理科研究発表会県大会	高校生の科学研究に対する意識の向上を図るとともに、人材と研究成果の交流の場を設けて理数系の優れた人材育成を支援する。	県内の高校自然科学系部活動によるパネル発表と、県東・中・西部各支部大会から選抜された高校によるプレゼンテーション。上位大会に向けた審査を行う。	11/12 (全1回)
6	静岡県中学生創造ものづくり教育フェア	県内の中学生が、技術・家庭科で学習した技術や成果を競う場を設け、生徒同士の交流と、ものづくりへの意識の高まりを促す。	ロボットコンテスト部門の県大会を実施する。競技の様子は一般来館者にも公開する。	11/18 (全1回)

## 6 調査研究事業

(静岡市民文化会館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	情報収集・調査研究事業	芸術、地域文化等全般に関する情報の収集と発信及び調査研究成果の発表により、市民の文化レベルの向上を図ることを主たる目的とする。	事業参加者、施設利用者へのアンケートをはじめ、広域調査による市民ニーズ把握の手法も模索する。	随時

(歴史文化施設)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	歴史文化に関する調査研究事業	歴史文化施設(仮称)を長期にわたり効果的・効率的に管理運営するための調査研究を行う。	歴史文化施設の建設に際した展示設計及び運用計画等の調査研究。	随時

(静岡音楽館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	音楽に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、音楽文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種音楽事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡科学館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	科学に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、科学文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種科学事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡市生涯学習センター)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	生涯学習に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、地域文化等生涯学習に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種生涯学習事業の実施に係る調査研究。	随時

(静岡市美術館)

No.	事業名	事業目的	事業内容	実施時期
1	美術に関する調査研究事業	広く市民に対して、研究成果を公表し、芸術文化に関する知識を普及するとともに新しい知見の誕生を促す。	各種美術鑑賞事業の実施に係る調査研究。	随時
2	成果報告－刊行物作成事業「シンポジウム 徳川慶喜の油彩画を読む」報告書	各展覧会事業、交流事業の中で反映しきれなかった、重要な調査研究成果を、刊行物などの形式で、発信することにより、広く市民に知的資源を還元する。	2013年の「没後100年徳川慶喜」展での関連事業「シンポジウム 徳川慶喜の油彩画を読む」は、洋画研究、幕府開成所研究などに資する内容であったため、大政奉還250年にあたる本年、坂本龍馬展開催にあわせ報告書を作成する。	7月